

令和2年度 当初予算（案）の要点

とんとん 鹿児島島



燃ゆる感動 **かごしま** 国体
第75回国民体育大会

燃ゆる感動 **かごしま** 大会
第20回全国障害者スポーツ大会

熱い鼓動 風は南から **2020**



鹿児島県

目 次

令和2年度当初予算(案)の要点	1
予算(案)の特色	2
子育て支援に関する事業	8
高齢者の生き生き支援に関する事業	11
「観光立県かごしま」の実現に関する事業	12
「稼げる農林水産業」の実現に関する事業	13
「鹿児島島のウェルネス」に関する事業	14
かごしま故郷人財確保・育成の取組	15
「関係人口の拡大」に関する事業	16
「Society5. 0の実現と加速」に関する事業	
五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組	17
奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組	18
中小企業・商店街の振興対策に関する事業	19
「障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり」に関する事業	
「庁内職員による鹿児島島の活性化委員会」関連事業一覧	20
令和元年度3月補正予算における国補正関係事業	21
① 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現	22
② 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興	25
③ 結婚, 妊娠・出産, 子育ての希望がかなう社会の実現	28
④ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保	30
⑤ 豊かな自然との共生と地球環境の保全	32
⑥ 安心・安全な県民生活の実現	34
⑦ 暮らしが潤い世界につながる県土の創造	37
⑧ 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興	39
⑨ 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現	41
⑩ 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興	46
⑪ ライフスタイルをデザインできる働き方の創出	49
⑫ 持続可能な行財政運営	51
令和2年度地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)活用事業	52
令和2年度かごしま応援寄附金(ふるさと納税)活用事業	
令和2年度ゼロ予算事業(主なもの)	53
参考資料	54

令和2年度当初予算(案)の要点

令和2年度当初予算(案)編成の基本的考え方

歳入・歳出両面にわたり徹底した行財政改革に取り組み、財源不足をゼロとするとともに、以下の考え方に沿って予算を編成

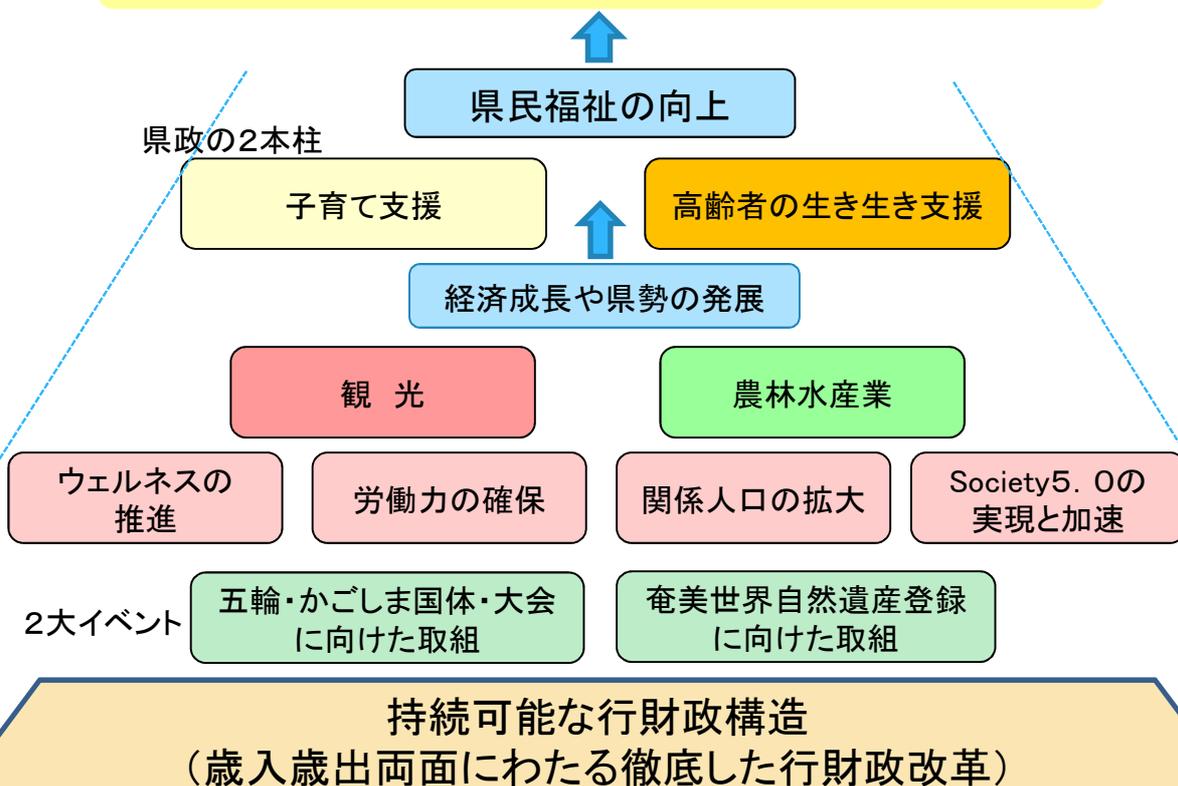
- ・ 子育て支援や高齢者生き生き支援など、県民福祉の向上に資する施策を更に充実
- ・ 「鹿児島島のウェルネス」の推進や「労働力の確保・関係人口の拡大」、「Society5.0の実現と加速」など、経済成長や県勢の発展に資する施策を積極的に推進
- ・ これらの好循環により、どこよりも幸せを実感できる鹿児島を実現

令和2年度当初予算(案) 839,853百万円

[対前年度当初比 +1.5%]

特別会計 404,472百万円(対前年度比 Δ0.7%)

「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会に



予算(案)の特色

歳入・歳出両面にわたる徹底した行財政改革

- 事務事業見直しなどの徹底した行財政改革の取組により43億円を確保
- 令和2年度の地方財政計画に、地方法人課税の偏在是正措置により生じる財源を活用して、地域社会再生事業費が計上されたことなどにより、32億円を確保
- 減収補填債の活用により12億円を確保

財源不足額なしの予算を編成

令和2年度 財源不足額0億円
※ 収支不足87億円を解消

財政調整に活用可能な基金残高を前年度同額確保

令和2年度末見込み 250億円

県債残高(見込額)を80億円縮小 (臨時財政対策債等※除き)

令和元年度末見込み 1兆 606億円

②元金償還額 814億円
②県債発行額 734億円



80億円減少

令和2年度末見込み 1兆 526億円

※ 臨時財政対策債は、本来交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、その元利償還金は100%交付税措置されることとなっている。

臨時財政対策債等を含む県債残高は

①末見込み: 1兆5,913億円→②末見込み: 1兆5,805億円(△108億円)

令和2年度当初予算(案)の主な施策

子育て支援や高齢者生き生き支援

県政の2本柱を積極的・重点的に充実！！

- 子育て支援関連事業に**総額398億円**
(**過去最大規模**, 前年度比約42億円の増)
- 高齢者の生き生き支援関連事業に**総額295億円**
(**過去最大規模**, 前年度比約10億円の増)

観光, 農林水産業

基幹産業を更に飛躍させる取組を推進！

- 「『観光立県かごしま』の実現」関連事業に
総額30.2億円
- 「『稼げる農林水産業』の実現」関連事業に
総額110.2億円

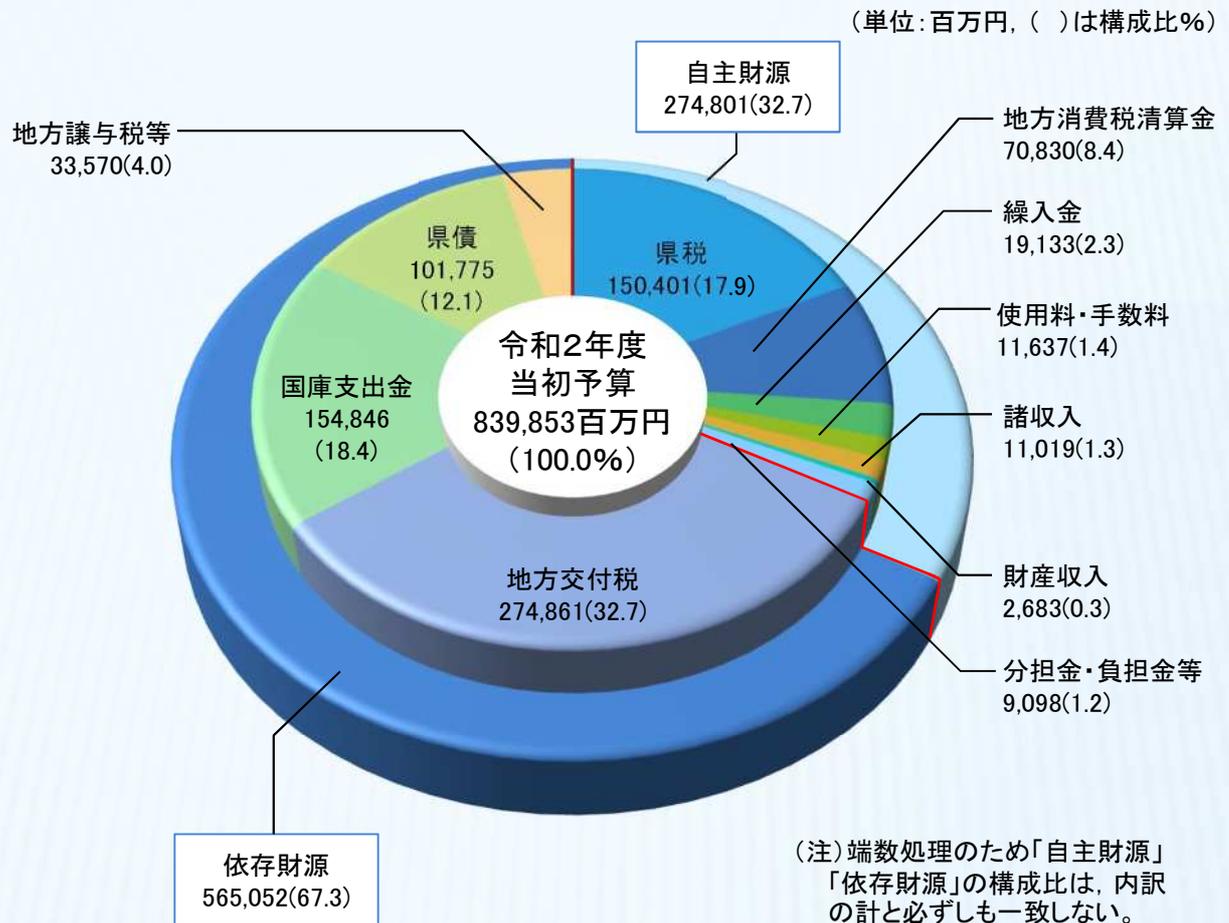
鹿児島島のウェルネス, 労働力確保,

関係人口の拡大, Society5.0

経済成長や県勢の発展に資する施策を積極的に推進！

- 「鹿児島島のウェルネス」関連事業に **総額5.3億円**
- 「労働力の確保」関連事業に **総額20.0億円**
- 「関係人口の拡大」関連事業に **総額2.0億円**
- 「Society5.0」関連事業に **総額2.0億円**
- 「中小企業・商店街の振興」関連事業に **総額92.8億円**
- 「障害者施策」関連事業に **総額236.0億円**

令和2年度一般会計歳入予算の状況



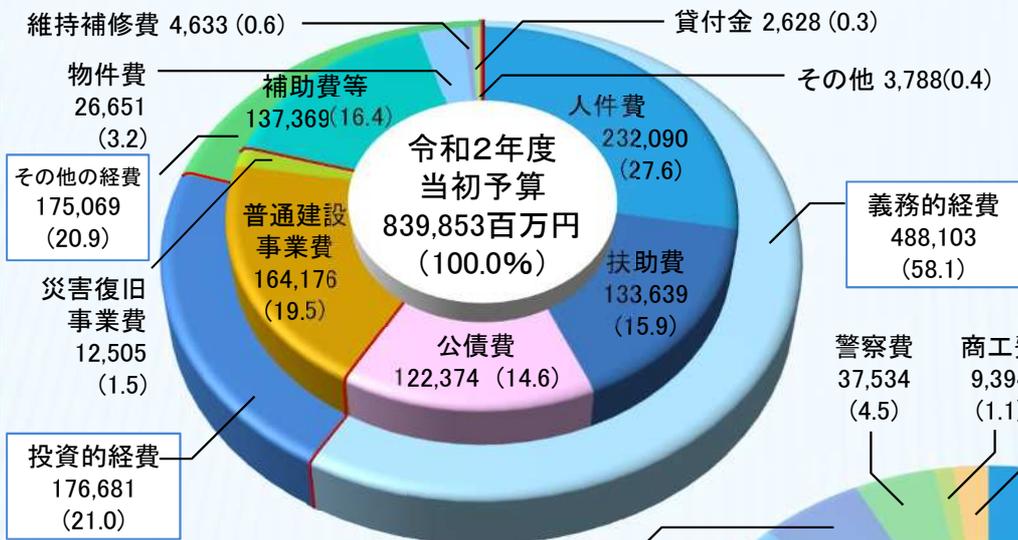
歳入の主なもの

項目	金額(百万円)	対前年度比
① 県 税	150,401	百万円 (+ 1.0%)
② 地 方 交 付 税	274,861	百万円 (+ 1.0%)
実質的な地方交付税 (地方交付税+臨時財政対策債)	301,935	百万円 (+ 1.1%)
③ 国 庫 支 出 金	154,846	百万円 (△ 1.2%)
④ 県 債	101,775	百万円 (+ 3.9%)
臨時財政対策債等を除く県債	73,441	百万円 (+ 6.2%)

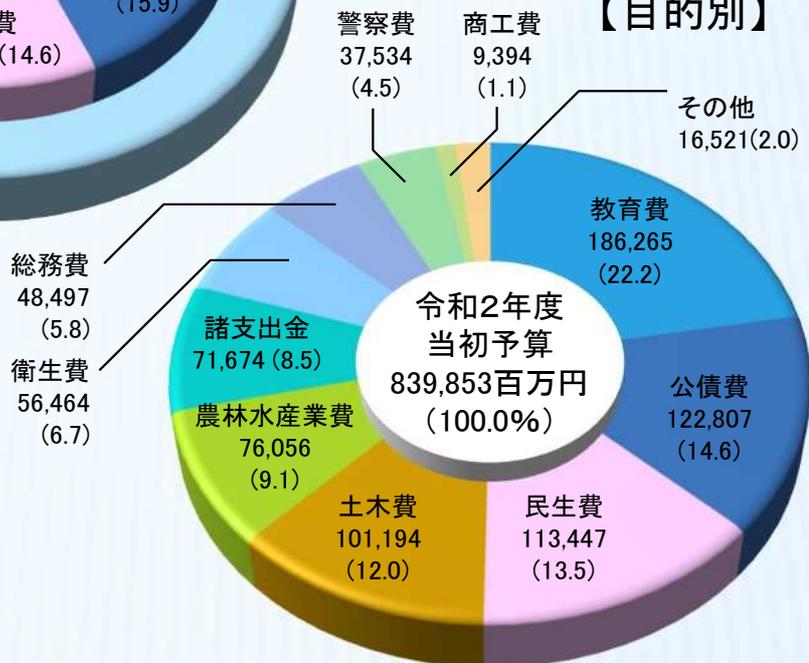
令和2年度一般会計歳出予算の状況

【性質別】

(単位:百万円, ()は構成比%)



【目的別】



(注)端数処理のため「義務的経費」「投資的経費」及び「その他の経費」の構成比は、内訳の計と必ずしも一致しない。

歳出の主なもの

項目	金額(百万円)	対前年度比
①人件費	232,090	(+ 0.4%)
②扶助費	133,639	(+ 4.2%)
③公債費	122,374	(△ 2.8%)
④普通建設事業費	164,176	(△ 2.7%)
└─ 補助事業	126,171	(+ 1.8%)
└─ 単独事業	38,005	(△ 15.0%)
⑤災害復旧事業費	12,505	(+ 0.1%)
⑥一般政策経費	100,658	(+ 3.8%)

令和2年度当初予算における行財政改革の取組

- 昨年10月に示した「令和2年度当初予算編成における財政収支の見通し(仮試算)」においては、令和2年度は一般財源ベースで87億円の収支不足が生じる見込み
- 一方で、「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会の実現に向けて、子育て支援や高齢者生き生き支援など、県民福祉の向上に資する施策を更に充実するとともに、「鹿児島のウェルネス」の推進など、経済成長や県勢の発展に資する施策に積極的に取り組む必要

- 行財政運営戦略に基づき、行財政改革推進プロジェクトチームを中心に歳入・歳出両面にわたる行財政改革を着実に推進

歳出面での取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 扶助費 (→ 社会保障の充実等に適切に対応するとともに、特定目的基金の確保等により一般財源の増加を抑制) ➤ 普通建設事業費等 (→ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく防災インフラの整備などメリハリをつけた社会資本の整備、財源確保等) ➤ 一般政策経費 (→ 事業内容、財源等の見直し、決算額を考慮した見直し、基金の有効活用等により一般財源の増加を抑制)
歳入面での取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 県税収入の確保 (→ 滞納縮減特別対策等による県税徴収体制の強化等) ➤ 地方交付税等、国庫支出金の確保 (→ 一般財源総額の確保や、偏在是正措置により生じる財源は全額地方財政計画に必要な歳出として計上することなどについて国に要望) ➤ 未利用財産の売却・有効活用、使用料・手数料の見直し等

- 財政調整に活用可能な基金残高を250億円確保
- 臨時財政対策債等を除く県債残高は80億円減の1兆526億円

行財政改革推進プロジェクトチームの取組の成果

令和2年度に向けた財源確保の取組

事務事業見直し

効果額 約37億円

施策の妥当性、有効性等の観点から項目を設定し、見直すことによって財源確保を図り、県勢の発展等に資する事業への重点的な予算配分を行うことを目的に、事務事業見直しを実施

- 事業内容、財源等の見直し
 - ・ 大学等入学時奨学金貸付事業について国の無償化と重複する県実施分の廃止等
 - ・ 有利な地方債の優先的活用等による県単公共事業の一般財源の縮小 など
- 決算額を考慮した当初予算規模の見直し
 - ・ 活用実績等を踏まえた市町村振興資金貸付金等の予算規模縮小 など
- 基金の有効活用による見直し
 - ・ 共生・協働の地域社会づくり基金の対象事業拡大、国保広域化等支援基金の活用 など
- その他見直し
 - ・ 霧島自然ふれあいセンターへの指定管理者制度の導入
 - ・ 水産技術開発センター敷地内の温泉を利用した電気料の削減 など

※その他全ての事業について、事務事業見直しの視点を踏まえ事業の見直しを実施

歳入確保の取組

効果額 約6億円

- 未利用財産の売却等【約6億円(R1実績)】
- 使用料・手数料の見直し【約6百万円(23件)】
- ふるさと納税を活用した新たな取組【約3百万円】
- かごしま道のともしびパートナー、免許センターへの広告付案内版設置【約2百万円】

中長期的な取組 (R2以降も引き続き検討)

- 経済成長や県勢発展の推進による県税収入の確保
- 部局横断的な取組による事業効果向上に資する見直し
 - ・ 本県の強みである「鹿児島島のウェルネス」を活用した施策を「オール鹿児島」で展開し、誘客促進、販路開拓、地域活性化、関係人口の拡大等につなげる など
- 県有施設の管理運営方法の見直し、指定管理者制度の導入
- 県公共施設等総合管理計画に基づく施設の保有総量の縮小等 など

働き方改革につながる取組

- 定型・多量な業務にRPAを導入
- AIを活用した会議録作成支援システムの本格運用
- 本庁、始良・伊佐地域振興局でサテライトオフィス勤務の試行

子育て支援に関する事業

予算総額 39,841百万円

～ 子どもの教育, 医療, 食で格差のない社会へ ～

○ 乳幼児医療給付事業 (248百万円)

経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため, 住民税非課税世帯の未就学児を対象に, 医療機関等での窓口負担をなくす助成を行う市町村に対し, 経費の一部を助成します。

⑨ 子ども医療給付制度導入円滑化事業 (5百万円)

今後予定している制度の拡充 (対象者を住民税非課税世帯の未就学児から高校生まで拡充) に向け, 適正受診の啓発や市町村向けの説明会等を実施します。

⑨ 子ども食堂立上げ応援プロジェクト (9百万円)

子ども食堂のさらなる普及を図るため, 新規開設に要する経費の助成や高齢者の参加促進, リーフレットによる活動の周知など, 子ども食堂を総合的に支援します。



⑨ 子ども食堂もポイントアップ! 元気度アップ! 推進事業 (78百万円)

高齢者を含むグループが行う互助活動に対して地域商品券等に交換できるポイントを付与する制度において, 子ども食堂への支援活動等に対する加算ポイントを新設します。

⑨ 医療的ケア児等受入体制構築促進事業 (1百万円)

医療的ケア児とその家族の地域生活支援の向上のため, 保育所等における医療的ケア児の受入を促進するためのセミナーを開催します。

○ 特別支援学校の非常勤看護師の配置 (73百万円)

医療的ケアを必要とする児童生徒数の増加を踏まえ, 非常勤看護師を5人増員し, 35人配置します。

⑨ 特別支援学校就労支援総合推進事業 (3百万円)

特別支援学校生徒の職業自立に向けた意欲や能力の向上と企業等とのネットワークの拡充を図ります。

○ 公立小中学校, 県立学校へのスクールカウンセラー等の配置 (61百万円)

問題行動等の未然防止や早期発見・解決を図るため, すべての公立小中学校や県立学校にスクールカウンセラー等を派遣します。

⑨ 児童保護措置費(社会的養護自立支援事業) (8百万円)

就学のため, 20歳を超えて, 児童養護施設, 里親宅, ファミリーホーム等に引き続き居住する者等を支援するため, 居住費や生活費等を支給します。

○ 児童虐待防止体制強化に向けた取組

児童虐待通告・相談件数の増加等に対応するため、児童虐待防止体制の強化に取り組めます。

・児童家庭支援センター運営費補助事業(29百万円)

地域や家庭からの相談、市町村の求めに応じた援助などを行い、児童相談所の補完的役割を担う児童家庭支援センターを大隅地域に加え、新たに北薩地域に設置します。

・児童虐待防止対策事業(15百万円)等による対応

児童福祉司等を大幅に増員するほか、職員の専門性強化・資質の向上に向け、児童福祉司等を対象とした職員研修の充実を図ります。また、子ども虐待防止ネットワーク会議を開催し、関係機関間の連携強化を図ります。

○ 産科医確保に向けた取組(30百万円)

医師修学資金貸与制度に産婦人科等の特定診療科枠を設定するほか、鹿児島大学と連携して、産科医が不足する県立病院等の地域の中核的な病院等へ産科医を派遣する取組を拡充します。



○ かごしまウェルカムベビープロジェクト(9百万円)

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組めます。

・商業施設などで「出前女性健康相談」を実施するとともに、かごしま子育て支援パスポートWebサイトの運用などにより、妊娠期や子育て期全般に役立つ情報を提供します。

⑨ 新生児聴覚検査体制整備事業(1百万円)

新生児の聴覚障害の早期発見や適切な支援のため、新生児聴覚検査の実施時期、児童や家庭への支援方法等について示した手引書を作成します。

⑨ 保育の職場いきいき推進事業(2百万円)

職場環境改善の取組への理解を深めるため、保育所等の経営者に対し、セミナーや講座を開催します。

○ 保育士修学資金貸付等事業(8百万円)

質の高い保育士の確保や県内定着を図るため、保育士養成施設の学生に対する修学資金等の貸付けを行います。



○ 保育士人材バンク事業(1百万円)

就業を希望する潜在保育士等を登録する「鹿児島県保育士人材バンクWebシステム」を活用し、市町村における保育人材確保対策を支援します。

○ 地域子ども・子育て支援事業（2,507百万円）

地域の子ども・子育て支援の充実を図るため、市町村が地域の実情に応じて行う一時預かり事業や延長保育事業、放課後児童クラブの運営など、子育て支援の総合的な提供に対して交付金を交付します。

○ 子ども・子育て支援総合対策事業（690百万円）

認定こども園等の整備や保育従事者のための研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

・①新病児保育事業（体調不良児対応型）推進事業 （1百万円）

保育所等において体調不良となった子どもを一時的に預かる設備の整備を支援し、病児も受入可能な施設の拡大を図ります。



○ 児童健全育成対策事業

（放課後児童クラブ施設整備費）（56百万円）

市町村が行う放課後児童クラブの施設の整備を支援します。



○ 子どものための教育・保育給付事業

（14,629百万円）

質の高い幼児教育・保育などの子育て支援を総合的に推進するため、幼稚園（新制度）、保育所、認定こども園等の教育・保育に要する費用の一部を負担します。

○ 幼児教育・保育の無償化（2,966百万円）

幼児教育・保育の無償化について、国や市町村等と連携し、円滑に実施します。

【幼児教育・保育の無償化の概要】

○対象施設

- ①保育所、幼稚園（新制度）、認定こども園等
・子どものための教育・保育給付事業により対応（2,254百万円）
- ②幼稚園（旧制度） ③認可外保育施設等
・子育てのための施設等利用給付事業により対応（712百万円）

○無償化の内容

- ①3～5歳まで（小学校就学前まで）の全世帯の子どもの利用料を無償化
(施設によっては利用上限額あり)
- ②0～2歳の住民税非課税世帯の子どもの利用料を無償化（同上）

高齢者の生き生き支援に関する事業

予算総額 29,494百万円

○ 健康寿命延伸に向けた取組

健康寿命延伸に向け、青壮年期の健康維持から高齢者の介護予防までの取組を推進します。

・ロコモ・フレイル予防啓発促進事業(7百万円)

ロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル(虚弱)予防の一体的な取組を市町村等と連携して実施します。

・新スポーツツーリズム実践事業

(グラウンド・ゴルフ大会開催事業)(2百万円)

鹿児島県グラウンド・ゴルフ大会の開催を通じて、県民がスポーツに親しむ機会の創出や高齢者の健康増進などを図ります。

・高齢者元気度アップ地域活性化事業(144百万円)

高齢者の健康づくりやグループが行う互助活動に対して地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取組などを促進します。

新グループで行う子ども食堂への支援活動等に対する加算ポイントを新設します。

・かごしまのシニアお出かけ促進事業(12百万円)

県有常設展示施設の入館料等を無料化し、高齢者の積極的な外出を促進します。

・(一部新)老人クラブ育成事業(85百万円)

新地域社会を支える重要な担い手である老人クラブの会員数増加等に向けた新たな取組を支援します。



○ 介護人材の確保等に向けた取組

高齢化の進行等により一層の介護人材の不足が見込まれることから、介護人材の確保等に向けた取組を推進します。

・新介護施設等外国人留学生支援事業(38百万円)

ベトナム・ハイズオン省と連携し、県内介護施設等での就労を希望する留学生を支援します。

・(一部新)介護職員人材確保等対策事業(68百万円)

介護サービス事業所のICT化やロボット導入などを支援します。

○ 元気な高齢者の活躍支援に向けた取組

元気な高齢者が生き生きと働ける場を創出するとともに、介護従事者の確保を図る取組を推進します。

・新高齢者等介護人材参入促進事業(7百万円)

高齢者等の介護未経験者に対し、セミナー等の開催による職場体験等への参加促進のほか、介護施設・事業所へのマッチングまで一体的に支援します。

・元気高齢者等介護職場インターンシップ事業(8百万円)

元気な高齢者が福祉の現場で活躍できるよう、職場体験を通じた就業支援を実施します。

「観光立県かごしま」の実現に関する事業

来て、見て、感動、世界を魅了する観光王国「KAGOSHIMA」づくりに向けて、観光需要の的確な把握と、需要に応じた観光商品の開発や市場に対する効果的な誘客活動など、戦略的な取組を進め、本県の基幹産業である観光産業の振興を図ります。

魅力ある癒やしの観光地の形成

地域ごとの特性を生かした街並み景観などハード面の整備を進めるとともに、着地型観光の促進などソフト面の取組と併せて癒やしの観光地づくりを進めます。

- 魅力ある観光地づくり事業(1,000百万円)
- 鹿児島港におけるクルーズ船の受入環境整備(1,057百万円)
- 「鹿児島のウェルネス」観光客誘致促進事業(6百万円) など

戦略的な誘客の展開

各種メディアの活用による効果的・戦略的な情報発信や旅行エージェント(旅行業者)への働きかけにより「KAGOSHIMA」の知名度を高め、観光客の来訪を促進します。

- ① 「どんどん鹿児島」魅力発信ムービー制作事業(15百万円)
- ① 東京オリパラ特別プロモーション事業(20百万円)
- 国内誘客プロモーション事業(52百万円)
- ① 2つの世界自然遺産(屋久島・奄美)周遊促進事業(15百万円)
- ① 国際クルーズ船誘致促進事業(23百万円)
- 海外誘客ステップアップ事業(110百万円)
- ① ベトナム誘客特別プロモーション事業(8百万円)
- 観光かごしま大キャンペーン推進事業(75百万円)
- かごしまの日本遺産等魅力発信事業(5百万円)
- 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」関係事業(8,180百万円) など

オール鹿児島でのおもてなしの推進

本県を訪れる誰もが快適な観光を満喫できるよう、オール鹿児島で観光客の受入体制の充実を図ります。

- 外国人観光客受入体制整備事業(18百万円)
- ① キャッシュレス普及促進事業(7百万円) など

「稼げる農林水産業」の実現に関する事業

直近の農業産出額が2年連続で全国第2位をキープするなど、本県農林水産業の力強さが増す中、オール鹿児島底力を発揮して更なる飛躍を目指すため、「人づくり・地域づくりの強化」、「生産体制の強化」、「販売力の強化」を三本柱とした弛みない取組を進めます。

人づくり・地域づくりの強化

多様な担い手の確保・育成や農山漁村の活性化を図ります。

- 未来を拓け！女性農業者活躍応援事業(3百万円)
- 新規就農・就業総合支援事業(15百万円)
- (一部^新)林業担い手確保・育成総合対策事業(21百万円)
- 新規漁業就業者定着推進事業(2百万円)

生産体制の強化

新たな生産・加工施設等を整備するとともに、先進技術等の普及定着により、着実な生産増につなげます。

- 産地パワーアップ事業(1,518百万円)
- 畜産クラスター事業(2,690百万円)
- ^新食品産業等の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(416百万円)
- 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業(19百万円)
- 林業成長産業化地域創出モデル事業(85百万円)

販売力の強化

鹿児島黒牛、かごしま黒豚、お茶、木材、ブリ、カンパチなど県産農林水産物のPR・販売促進、輸出拡大に向けた取組の戦略的な展開を図ります。

- 全国和牛能力共進会出品対策事業(18百万円)
- ^新全国お茶まつり鹿児島大会開催事業(5百万円)
- 「攻め」の畜産物輸出促進対策事業(11百万円)
- (一部^新)かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業(35百万円)
- かごしま材輸出拡大加速化事業(4百万円)
- かごしまのさかな海外市場拡大事業(5百万円)

「攻め」の農林水産業を展開し、農林漁業者の所得が上がり、後継者が確保され、地域が活性化する「好循環」を生み出す。

農業産出額5,000億円突破、農林水産物の輸出額300億円達成(2025目標)、木材生産額150億円(2028目標)、木材生産量150万m³(2028目標)、漁業生産額1,106億円(2020目標)

「鹿児島島のウェルネス」に関する事業

「健康・癒やし・長寿」に役立つ良質な地域資源を「鹿児島島のウェルネス」として施策を展開することで、本県の魅力・イメージの向上や地域資源の高付加価値化を図り、誘客促進、販路開拓、地域活性化、関係人口の拡大等につなげます。

⑨ 鶴丸城跡「にぎわい」創出事業(12百万円)

鶴丸城御楼門の復元により観光スポットとして期待される県指定史跡「鶴丸城跡」について、歴史・文化イベントを実施するなど、魅力を発信し、歴史・文化ゾーンの充実を図ります。

【関連施策】鶴丸城跡の修景整備(張芝・散策路整備など)

⑩ スポーツツーリズム推進事業(6百万円)

本県が有する多様なウェルネス素材を活用したスポーツイベント等の開催を支援し、交流人口の拡大や地域活性化を推進します。

○ 「鹿児島島のウェルネス」推進事業(11百万円)

「鹿児島島のウェルネス」の更なる普及を図るため、イベントやキャンペーン等を実施します。

⑪ ウェルネスかごしまワーケーション事業

(8百万円)

「鹿児島島のウェルネス」を活用した鹿児島県ならではのワーケーション(休暇中に旅先などで仕事をするという働き方)のモニターツアーや情報発信等を行います。



○ かごしまの本格焼酎海外展開事業(4百万円)

焼酎メーカーとともに、海外(英国WSET等)における焼酎の認知度向上・販路開拓に向けたプロモーション等の取組を行います。

⑫ グリーン・ツーリズム農泊推進事業(3百万円)

農村の有する地域資源を生かし、多様な主体と連携して一般客及びインバウンドの受入拡大など、農泊の取組を推進します。

○ かごしまの日本遺産等魅力発信事業(5百万円)

日本遺産「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～」の主要な構成文化財である各麓の情報発信などにより誘客等を促進します。

かごしま故郷人財確保・育成の取組

少子高齢化による生産年齢人口の減少、雇用情勢の好転等により、人手不足が様々な分野で課題となっていることから、人財確保のための新たな仕組みづくりなどにより、中長期的な観点から故郷鹿児島の人財確保・育成を目指します。

地元等への「鹿児島暮らしメリット」の啓発

- かごしま“職“の魅力発見プロジェクト(2百万円)
- (新) 高校生の未来サポートスタッフ配置事業(20百万円)

県外大学生や中途離職者等に重点を置いた採用活動の強化

- (一部(新))若者のための県内就職応援事業(35百万円)
- (一部(新))UIターン対策・人材確保関連事業(12百万円)
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業(30百万円)

県内産業の魅力アップ

- (新) 保育の職場いきいき推進事業(2百万円)
- かごしまIoT・AI推進プロジェクト事業(31百万円)
- 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業(19百万円)

外国人材を含めた人財確保のための新たな仕組みづくり

- (新) 介護施設等外国人留学生支援事業(38百万円)
- (新) 女性のための再就職支援事業(3百万円)
- (新) ベトナム人材受入・交流促進事業(11百万円)
- (新) 新たな送り出し国(ミャンマー)との関係構築事業(6百万円)
- (新) 外国人材受入企業等支援事業(3百万円)
- (新) 未来を拓け！女性農業者活躍応援事業(3百万円)
- (新) 農福連携推進事業(6百万円)
- (新) 看護職員確保戦略策定事業(3百万円)

地域産業を支える人財の確保・育成

- (新) ふるさと鹿児島人財確保・育成事業(16百万円)
- 新規就農・就業総合支援事業(15百万円)
- (一部(新))林業担い手確保・育成総合対策事業(21百万円)
- (新) 建設産業担い手確保・育成・定着促進事業(28百万円)

「関係人口の拡大」に関する事業

- ⑨ 「マチ×かご」エンゲージメント推進事業(9百万円)
メディアキャラバンやポータルサイトの運営等により鹿児島と都市住民の繋がりを創り、関係人口を創出拡大
- ⑨ ウェルネスかごしまワーケーション事業(8百万円)
「鹿児島のウェルネス」を活用した鹿児島ならではのワーケーションのモニターツアーや情報発信等を実施
- ふるさとワーキングホリデー推進事業(9百万円)
「ふるさとワーキングホリデー」を推進し、本県への人の流れを創出
- どんだんかごしま移住就業・起業支援事業(112百万円)
東京圏から移住し就業・起業した者への支援金支給、地域社会の課題を解決する事業を起業する者への支援金支給等
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業(30百万円)
「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、即戦力人材の還流を促進するとともに、地域を越える副業・兼業による人材確保支援

「Society5.0の実現と加速」に関する事業

- ⑨ 遠隔医療設備整備事業(22百万円)
へき地診療所の遠隔医療に必要な機器の整備を支援
- ⑨ 介護サービス事業所ICT導入支援事業(10百万円)
介護サービス事業者が行うICTを活用した職場環境改善を支援
- ⑨ 県立高校及び特別支援学校のICT環境整備事業(75百万円)
県立高校及び特別支援学校のICT環境を整備し、学習環境を向上
- ⑨ 生態系保全のためのICTを活用した密猟等対策事業(6百万円)
希少種の画像データを収集し、画像認識AIの活用による密猟等対策を推進
- ⑨ キャッシュレス普及促進事業(7百万円)
研修会や体験講座の開催等により、キャッシュレスの普及を促進
- ⑨ 搾乳ロボット体系における飼料給与技術の開発(4百万円)
搾乳ロボット体系において、最適な飼料給与技術を開発
- ⑨ かごしま「教育の情報化」推進事業(5百万円)
AI教材等のICT機器の利活用により教育の質の向上を推進
- ⑨ 森林資源調査イノベーション推進事業(6百万円)
先端技術を活用した森林資源調査手法の確立とその普及を推進
- 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業(19百万円)
スマート農業の理解促進と実装を加速化する取組を展開

五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向けた主な取組

今年開催する「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向け、開・閉会式準備、会場施設整備、競技力向上等開催に向けた準備を着実に実施

○ 開催概要

- 1 開催期間 国体：令和2年10月3日～10月13日
※県内43全市町村で実施
大会：令和2年10月24日～10月26日
※県内7市で実施
- 2 実施競技 国体：正式 37, 特別 1, 公開 5, デモスポ^o 36
大会：個人 6, 団体 7, オープン 3

○ 主な事業内容

1 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催準備事業 (4,843百万円)

- ・ 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開・閉会式の準備
- ・ 花いっぱい運動等の県民運動の推進
- ・ ボランティアの募集及び養成
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック関連展示ブースの設置
- ・ 各種広報活動の展開による開催気運の醸成
- ・ 宿泊輸送や警備業務等、円滑な運営に向けた準備 等



2 「燃ゆる感動かごしま国体」競技用具整備事業(10百万円) 競技会運営に必要な競技用具の整備

3 「燃ゆる感動かごしま国体」市町村運営費補助事業(1,901百万円) 会場地市町村が実施・運営する競技会及び競技別リハーサル大会等に要する経費の補助

4 「燃ゆる感動かごしま国体」会場施設整備事業(763百万円) 競技会場となる市町村の施設整備に要する経費の補助

5 「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた競技力向上対策事業 (648百万円) 国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上対策

五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組

五輪を活かす取組

- ⑨ 東京2020オリンピック聖火リレー実施事業(197百万円)
県民が東京オリンピックに触れる機会を創出するため、東京2020組織委員会と連携して聖火リレーを実施
- ⑨ 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル実施事業(6百万円)
県民の障害者スポーツへの関心を高めるため、本県でのパラリンピック聖火フェスティバルを実施
- ⑨ 東京2020大会コミュニティライブサイト事業(5百万円)
東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に本県のスポーツ振興を図るため、コミュニティライブサイトを実施
- 東京オリンピック・パラリンピック等事前合宿誘致事業(38百万円)
関係団体と一体となって、参加国が実施する事前合宿を誘致
- ⑨ 東京オリパラ特別プロモーション事業(20百万円)
東京オリンピック・パラリンピック開催の好機を捉え、交通キャリアとの連携プロモーションを実施

奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組

1 自然環境の保全と利用の両立(223百万円)

- ⑨ 2つの世界自然遺産(屋久島・奄美)の周遊の促進
- ⑨ 画像認識AIを活用した奄美大島及び徳之島の希少種の密猟・盗掘対策の実施
- 世界自然遺産奄美トレイルの推進
- 「奄美自然観察の森」を魅力ある自然体験施設として再整備
- 情報発信拠点である奄美パークの長寿命化等の実施
- 自然環境に配慮した公共事業の推進

2 世界自然遺産登録に向けた気運醸成 (39百万円)

- 世界遺産委員会パブリックビューイング
- 県内外における情報発信
- 奄美と沖縄の子どもたちの次世代継承交流

3 登録に向けたスケジュール(予定)

- IUCNによる世界遺産委員会への勧告
- 世界遺産委員会(登録可否決定)



徳之島の亜熱帯照葉樹林

2020年春頃
2020年夏頃

中小企業・商店街の振興対策に関する事業

地域経済を支える中小企業・商店街振興施策を積極的に推進します。

○ 小規模対策事業(1,846百万円)

商工会、商工会議所、県商工会連合会が実施する経営改善普及事業及び商工会指導事業等に対する補助を行います。

⑨ 地域中核事業者経営発展支援事業(16百万円)

将来にわたり地域の経済に貢献しうる小規模事業者等が行う販路開拓、生産性向上等に向けた取組を支援します。

⑨ 食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(31百万円)

食品関連産業を牽引する企業の創出に向けて、商品開発や販路拡大、ものづくりのレベルアップなど事業者のニーズに応じた支援を行います。

⑨ チャレンジする商店街活性化支援事業(5百万円)

優れたアイデアの実現に取り組む商店街等に対して経費の一部助成を行うほか、多様な主体と連携した取組を行う商店街等に対して専門家派遣等を行います。

⑨ キャッシュレス普及促進事業(7百万円)

研修会や体験講座の開催等により、キャッシュレスの普及を促進します。

○(一部⑨) 中小企業経営革新支援事業(10百万円)

中小企業の経営革新計画の策定等を支援するとともに、業績を飛躍的に向上させる中小企業者が継続的により多く創出されるよう研究会等を実施します。

⑨ 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(306百万円)

加工食品等の輸出拡大を図るため、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設等の整備を支援します。

⑨ ベトナム人材受入・交流促進事業(11百万円)

ハイズオン省との連携協定等に基づき、外国人材の安定的な受入れを図ります。

「障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり」に関する事業

障害者の方々が安心して暮らせる鹿児島づくりを積極的に推進します。

⑨ 障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり推進事業(2百万円)

障害者やその家族等との意見交換会を地域ごとに開催するほか、「障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり推進本部」を設置し、障害者施策を総合的に推進します。

⑨ 農福連携推進事業(6百万円)

農福連携による障害者の就労支援事業(10百万円)

農福連携に関する制度の理解促進や人材の育成、マッチング支援、農福連携マルシェの開催などにより障害者の農業への参画を促進します。

○ 障害福祉施設整備事業(124百万円)

障害福祉サービス事業所等の整備に要する経費の一部を助成します。

○ 私立学校助成事業(私立幼稚園特別支援教育補助)(270百万円)

特別支援教育を実施する学校法人への助成を拡充します。

○ 障害者雇用促進事業(13百万円)

就職面接会や雇用体験等により障害者の雇用の創出を図ります。

⑨ 新生児聴覚検査体制整備事業(1百万円)

⑨ 医療的ケア児等受入体制構築促進事業(1百万円)

「庁内職員による鹿児島島の活性化委員会」関連事業一覧

庁内職員による鹿児島島の活性化委員会

部局の枠等にとらわれず、庁内横断的かつ自由な発想で、本県を活性化するためのアイデアを出し議論を行う委員会

- ◆ 知事をトップに、各部局の係長～課長級の職員を委員とし、平成28年度に設置
- ◆ 委員会では、鹿児島島の地域資源を生かした施策の展開などについて、活発に意見交換
- ◆ 委員からの提案及び意見交換をもとに、鹿児島島の活性化を図るための事業・取組を実施

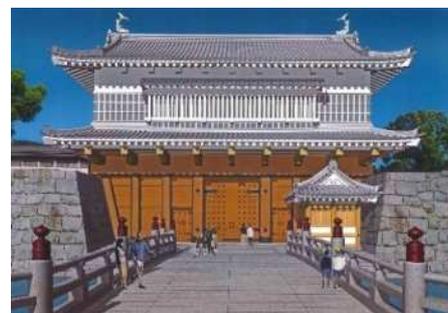


令和2年度事業・取組

○ 「鶴丸城御楼門」を活用したかごしまの観光PR

- ⑨ 鶴丸城跡「にぎわい」創出事業（11,888千円）
鶴丸城御楼門の復元を契機に、御楼門及び県指定史跡「鶴丸城跡」を活用したイベント等を開催します。

- ⑨ 「どんどん鹿児島」魅力発信ムービー制作事業（15,250千円）
「鶴丸城御楼門」をはじめとする本県の多彩な魅力を、キャッチコピー「どんどん鹿児島」を活用しながら紹介するPR動画を制作します。



御楼門完成イメージ

- ⑨ かごしまおいしいもの選手権の開催（2,005千円）
県産農林水産物への理解促進を図るため、県内高校生を対象に、県産食材を活用したメニューコンテストを開催します。

- ・ 「鶴丸城御楼門」を新たな観光素材とする取組の実施
国内外の旅行エージェント等に、「鶴丸城御楼門」を新たな観光素材としてPRし、誘客を促進します。

○ これからのワタシ☆再チャレンジ

- ⑨ 女性のための再就職支援事業（2,574千円）
出産・子育て等により離職し再就職を希望する女性に対して、職場体験を取り入れた研修を実施します。

○ 「ちょっといい・ちょうどいい」かごしまの地域づくり

- ・ 地域におけるサポート人材の育成研修の実施
集落支援員、地域おこし協力隊等を対象として、地域での実践活動に繋げるワークショップを実施します。

令和元年度3月補正予算における国補正関係事業

「観光立県かごしま」の実現に関する事業

- 奄美パーク改修等事業(120百万円) [当初予算16百万円 計136百万円]

「稼げる農林水産業」の実現に関する事業(4,460百万円)

- 森林整備・林業木材産業活性化推進事業(2,300百万円)
[当初予算211百万円 計2,511百万円]
- ⑨ 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(159百万円)
[当初予算306百万円 計465百万円]
- ⑨ 水産加工業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(717百万円)
[当初予算110百万円 計827百万円]
- 水産物卸売市場施設再整備事業(500百万円)
- 産地パワーアップ事業(369百万円)
[当初予算1,518百万円 計1,887百万円]
- 活動火山周辺地域防災営農対策事業(206百万円)
[当初予算1,356百万円 計1,562百万円]
- 担い手育成推進事業(204百万円)
[当初予算97百万円 計301百万円]

「Society5.0の実現と加速」に関する事業

- ⑨ GIGAスクール構想事業(1,253百万円)
 - ・ 全県立学校への高速大容量ネットワークの整備
 - ・ 県立特別支援学校児童生徒への1人1台のコンピュータ整備 など

かごしま故郷人財確保・育成の取組

- 薩摩青雲丸代船建造事業(715百万円)

奄美の自立的発展に向けた取組

- 奄美群島成長戦略推進交付金(669百万円)
[当初予算750百万円 計1,419百万円]

「障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり」に関する事業

- 障害福祉施設整備事業(284百万円) [当初予算124百万円 計408百万円]

その他

- 公共事業(16,586百万円)

総合計 24,087百万円

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(1)

(1) 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成

① 健康寿命延伸に向けた取組

健康寿命延伸に向け、青壮年期の健康維持から高齢者の介護予防までの取組を総合的に推進します。

○ ロコモ・フレイル予防啓発促進事業 7,279千円

青壮年期から高齢者までを対象としたロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル(虚弱)予防の一体的な取組を市町村や事業所等と連携して実施します。

○ 高齢者元気度アップ地域活性化事業 143,922千円

高齢者の健康維持や介護予防への取組及び高齢者を地域全体で支える活動を促進し、地域活性化を図るため、高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与します。

③ 子ども食堂もポイントアップ！元気度アップ！推進事業 77,819千円

グループで行う子ども食堂への支援活動等に対する加算ポイントを新設します。



○ シニア元気生き生き推進事業 5,508千円

中高年層を対象とした健康づくり等の取組を行う団体に対し、活動立上げなどを支援します。

○ かごしまのシニアお出かけ促進事業 12,239千円

高齢者の積極的な外出を促し、生きがいつくりや健康づくりを促進するため、県有常設展示施設の入館料等を無料化します。

② 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業 7,890千円

高齢者等の就労機会の創出及び介護従事者の確保を図るため、元気な高齢者等が福祉の現場において貴重な担い手として活躍できるよう、職場体験を通じた就業支援を行います。

③(新) 高齢者等介護人材参入促進事業 6,750千円

元気な高齢者等を対象に、介護分野への関心を持つきっかけとなるセミナー等を開催し、入門的研修の受講等を案内するとともに、介護助手等を活用した介護業務の機能分化を推進します。

④(一部(新)) 介護職員人材確保等対策事業 67,978千円

介護人材の確保を図るため、介護事業所におけるキャリアパスの構築、介護ロボットやICT導入等を支援するとともに、関係機関・団体と連携した取組を推進します。



I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(2)

⑤^新 介護施設等外国人留学生支援事業

38,055千円

ベトナム・ハイズオン省と連携し、県内介護施設での就労を希望する留学生を支援する県内介護施設等に対して、学費等の給付等に係る経費の一部を助成することにより、介護福祉士の確保を図ります。



⑥ 認知症施策等総合支援事業

38,814千円

認知症に関する正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するとともに、認知症疾患医療センターを中心とした認知症の早期診断・対応の充実、認知症高齢者介護の実務者等に対する研修による資質の向上、若年性認知症支援コーディネーターの配置などを行います。

(2) 女性がいいききと活躍できる社会の形成

①(一部^新) 女性がいいききと仕事ができる社会づくり事業 8,689千円

女性が能力を発揮できる環境づくりを推進するため、企業トップ等を対象としたフォーラムの開催や女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の表彰、男性の育児・介護の参加促進等を行うための研修等を行うほか、働く女性の能力開発等を支援するため、異業種交流会や経済団体の女性組織との意見交換等を行います。

②^新 困難を抱える女性のくらし・しごとサポート事業 1,702千円

生活上の困難を抱える女性の社会とのつながりの回復等を支援するため、地域住民の身近な相談対応を行う民生委員等の支援スキルを向上する研修を行います。

(3) 障害者等の個性と能力を生かせる社会の形成

①^新 障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり推進事業 2,227千円

障害者が安心して暮らせる鹿児島づくりを進めるため、各地域振興局・支庁において障害者やその家族等との意見交換会を開催するとともに、「障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり推進本部」を設置し、障害者施策を総合的に推進します。

② 全国障害者スポーツ大会事業 48,645千円 障害者スポーツ振興事業 7,495千円



障害者の自立と社会参加活動を促進するため、全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に選手を派遣するほか、開催に向けて、参加選手の確保・育成を図るとともに、本大会の開催を契機として障害者スポーツの普及拡大を図るため、障害者スポーツ導入研修会や地域におけるスポーツ教室を実施します。

③ 県地域生活支援事業 61,259千円

障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことを支援するため、専門性の高い相談支援体制の整備、手話通訳者や要約筆記者、盲ろう者通訳の養成・派遣などの情報支援のほか、障害者の社会参加を促進するための事業などを実施します。

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(3)



④ 障害者施設等工賃向上計画推進事業

15,130千円

県工賃向上計画に基づき就労支援事業所の工賃水準の向上を図るため、共同受注窓口における情報提供体制の整備や、障害者就労施設の農業分野への参入等の支援を行います。

⑤ 障害者就業・生活支援センター運営事業

47,726千円

障害者の自立を促進するため、職場への定着が困難な障害者や就業経験のない障害者に対し、就業やそれに伴う日常生活・社会生活上の支援を行います。

⑥ こども総合療育センター運営事業 100,068千円

こども総合療育センターにおいて、障害児全般にわたる総合相談や発達障害児等を対象に外来による診療・療育等を行います。

⑦ 発達障害者支援体制整備促進事業 4,802千円

県内各地における発達障害者支援体制の整備を促進し、発達障害者(児)が身近な地域でライフステージに応じた適切な支援が受けられる体制の充実を図ります。

⑧ パーキングパーミット制度推進事業 5,647千円

身障者用駐車場の適正利用を図るため、歩行困難な方のために駐車スペースを確保するパーキングパーミット制度を推進します。

(4) 誰もが役割を持ち、支え合い、尊重される社会の形成

① 共生・協働の地域コミュニティづくり推進事業 12,169千円

「共生・協働の地域社会づくり」推進の重要な担い手となる地域コミュニティの活動の活性化を図るための取組等を促進します。

○ コミュニティ・プラットフォーム整備促進事業

9,580千円

小学校区などの範囲において、自治会やNPO、企業など多様な主体が連携・協力して地域課題の解決等に取り組む地域コミュニティづくりに向けて、市町村の取組や地域の主体的な取組を促進します。



② 生活困窮者自立支援事業 102,767千円

生活困窮者の自立を促進するため、様々な課題を抱える生活困窮者に対し、本人の状況に応じ就労や家計管理、子どもの学習等の包括的な支援を行います。

③(新) 生活保護適正実施推進事業(健康管理支援事業) 5,695千円

被保護者の健康の保持・増進を図るため、健康管理に関する必要な保健指導等の支援を行います。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(1)

(1) 子どもの夢や希望を実現する教育環境づくり

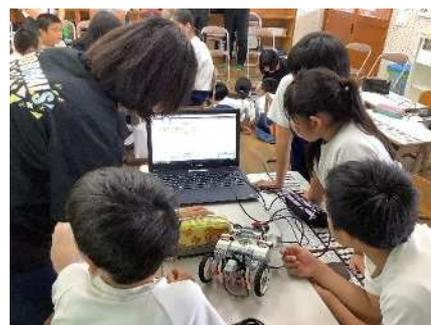
① 「主体的・対話的で深い学び」の実現による学力向上プログラム 6,981千円

児童生徒の確かな学力の定着を図るため、学力向上に向けた取組の充実や、新学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善を行います。

②^新 かがしま「教育の情報化」推進事業

5,070千円

AI教材等のICT機器を効果的に活用した検証を行います。



③^新 県立高校ICT環境整備事業 20,180千円

県立高校に学習者用コンピュータ及び大型提示装置等のICT環境を整備し、新学習指導要領で求められている情報活用能力を育成します。

④^新 特別支援学校学習支援ICT活用事業 55,283千円

特別支援学校に学習者用コンピュータ及び大型提示装置等のICT環境を整備し、障害の状態等に応じた活用と情報活用能力を高める学習活動の充実を図ります。

⑤ 子供のこころのSOS相談事業 9,975千円

高等学校への臨床心理士等の派遣、SNSを活用した相談を実施し、児童生徒が悩みを抱えたときに相談しやすい体制の充実を図ります。

⑥^新 特別支援学校就労支援総合推進事業 3,349千円

特別支援学校高等部生徒の職業自立に向けた意欲や能力の向上を図るとともに、企業等とのネットワークの拡充のため、技能検定等の実施やモデル校への就労支援コーディネーターの配置を行います。

⑦^新 高校生の未来サポートスタッフ配置事業 20,387千円

県内求人の新規開拓や情報収集、進路相談等の就職支援、インターンシップ・座談会の実施等のキャリア教育の充実を図ります。

⑧^新 部活動指導適正化推進事業 30,130千円

県の部活動の在り方に関する方針に基づき、指導者の資質向上に向けた研修会を開催するとともに、部活動指導員の配置により教員の負担軽減を図るなど、部活動の適正化を促進します。

⑨^新 統合型校務支援システム整備事業 41,143千円

学校における働き方改革を推進するため、ICTを活用して成績処理や出席管理等の事務負担軽減などを図る統合型校務支援システム開発等を行います。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(2)

(2) 鹿児島県の発展を牽引する人材の育成

①(新) かがしま青年塾運営事業 1,829千円

これからの鹿児島を担う青壮年層を対象に、各界で活躍する経営者やリーダー等との交流や現地での研修等を通して、次世代かがしまの地域を支えるリーダーを育成します。

② かがしま地域塾推進事業 9,940千円

鹿児島の教育的風土や伝統を生かして、子どもたちが思いやりや自律心などを学ぶ「かがしま地域塾」の活動の充実や県内全域への普及・拡大を図るとともに、「かがしま子どもリーダー塾」の開催を支援し、郷土(ふるさと)に根ざした国際的な人材を育成します。



(3) 文化の薫り高いふるさとかがしまの形成



御楼門完成イメージ

①(新) 鶴丸城跡「にぎわい」創出事業 11,888千円

鶴丸城御楼門の復元を契機に、御楼門及び県指定史跡「鶴丸城跡」を活用したイベント等を開催し、新たな観光拠点として、歴史・文化ゾーンの充実を図ります。

②(新) 旧考古資料館保存活用事業 3,838千円

旧考古資料館の有効活用を図るため、活用方策等の検討を行います。

③ かがしまの日本遺産等魅力発信事業 4,559千円

日本遺産「薩摩の武士が生活した町～武家屋敷群「麓」を歩く～」の主要な構成文化財である鹿児島城跡及び各麓の情報発信等を行い、誘客促進や地域活性化を図ります。

④ 霧島国際音楽祭運営事業 39,349千円

音楽文化の振興と若手演奏家の育成を図るために、アジアを代表する音楽祭にふさわしい著名な演奏家による演奏会や講習会などを行います。

○開催期間 令和2年7月17日～8月2日(予定)
○場所 みやまコンセール ほか



霧島国際音楽祭

⑤ 「県民の日7.14」記念式典等実施事業 17,974千円

「県民の日」(7月14日)において、県民がふるさとを愛する心を育み、自信と誇りにあふれる、より豊かな鹿児島について考える日となるよう、記念式典や県有の常設展示施設における入館・入園料の無料化等を実施します。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(3)

(4) 「する・みる・ささえる」スポーツの振興

① 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催関係事業 8,179,713千円

本県で開催する国体及び全国障害者スポーツ大会に向けて、開催準備を着実に進めるとともに、競技会場となる施設の整備や、国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上を図ります。

○開催準備事業

- ・国体及び全国障害者スポーツ大会の開・閉会式の準備
- ・各種広報活動や県民運動の実施による開催気運の醸成
- ・ボランティアの募集及び養成
- ・東京オリンピック・パラリンピック関連展示ブースの設置 等

○競技役員等養成事業

審判員など競技役員等の計画的な養成

○競技用具整備事業

国体の競技会運営に必要な競技用具の整備

○市町村運営費補助事業

会場地市町村が実施・運営する競技会及び競技別リハーサル大会等に要する経費の補助

○会場施設整備事業

競技会場となる市町村の施設整備に要する経費の補助

○競技力向上対策事業

国体で天皇杯・皇后杯獲得を目指すための競技力向上対策



②(新) 東京2020オリンピック聖火リレー実施事業 197,167千円

県民が東京2020オリンピックに触れる機会を創出し、県民のオリンピック・スポーツへの関心を高めるため、東京2020組織委員会と連携して聖火リレーを実施します。

③(新) 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル実施事業 5,694千円

県民が東京2020パラリンピックに触れる機会を創出し、県民のパラリンピック・障害者スポーツへの関心を高めるため、本県でのパラリンピック聖火フェスティバルを実施します。

④ 総合体育館基本構想策定事業 9,365千円

新たな総合体育館の整備に向けて、基本構想を策定します。

⑤(新) スポーツツーリズム推進事業 6,222千円

スポーツイベント等の開催支援などを通じて、スポーツツーリズムを推進し、「鹿児島島のウェルネス」との相乗効果による交流人口の拡大や地域活性化を図ります。



⑥(新) スポーツツーリズム実践事業 (グラウンド・ゴルフ大会開催事業) 2,324千円

鹿児島県グラウンド・ゴルフ大会の開催を通じて、県民がスポーツに親しむ機会の創出や、高齢者の健康増進及び交流人口の拡大・地域活性化を図ります。

III 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現(1)

(1) 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

① 出会い・結婚相談事業 18,498千円

結婚を希望する方の出会いや結婚を実現するため、「かごしま出会いサポートセンター」において、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援を行います。



©pref kagoshima greboo

② 地域少子化対策強化事業 16,740千円

少子化問題に対応するため、地域における出会いの場の創出支援や、男性の積極的な家事・育児参画の促進など、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運の醸成を図ります。

③(新) 新生児聴覚検査体制整備事業 876千円

新生児の聴覚障害の早期発見や適切な支援等を図るため、医療機関や市町村等に向け、新生児聴覚検査の実施時期、児童や家庭への支援方法、関係機関の役割等について示した手引書を作成します。

(2) 安心して子育てができる社会づくり



① かごしまウェルカムベビープロジェクト

8,853千円

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組みます。

○ 妊産婦支援・交流促進事業 1,755千円

商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施します。

② 子どものための教育・保育給付事業 14,629,131千円

質の高い幼児教育・保育などの子育て支援を総合的に推進するため、子ども・子育て支援新制度の対象となる幼稚園、保育所、認定こども園等の教育・保育に要する費用の一部を負担します。

③ 子育てのための施設等利用給付事業 711,917千円

幼稚園(旧制度)、認可外保育施設、預かり保育等の利用料の一部を負担します。

④ 乳幼児医療給付事業 248,030千円

経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等での窓口負担をなくす乳幼児医療給付を行う市町村に対し、経費の一部を助成します。

⑤(新) 子ども医療給付制度導入円滑化事業 5,353千円

今後予定している制度の拡充(対象者を住民税非課税世帯の未就学児から高校生まで拡充)に向け、適正受診の啓発や市町村向けの説明会等を実施します。

III 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現(2)

⑥^新 保育の職場いきいき推進事業 2,375千円

職場環境改善の取組への理解を深め、保育士等の処遇改善の意識定着を図るため、保育所等の経営者に対し、セミナーや講座を開催します。



⑦ 子ども・子育て支援総合対策事業

689,934千円

認定こども園等の整備や保育従事者のための研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

○^新 病児保育事業(体調不良児対応型)推進事業 686千円

保育所等において体調不良となった子どもを一時的に預かる設備の整備を支援し、病児も受入可能な施設の拡大を図ります。

⑧ 児童健全育成対策事業(放課後児童クラブ施設整備費) 55,641千円

市町村等が行う放課後児童クラブの施設の整備を支援します。

⑨^新 医療的ケア児等受入体制構築促進事業 1,109千円

医療的ケア児とその家族の地域生活支援の向上を図るため、市町村や保育所等に対して、保育所等における医療的ケア児の受入を促進するためのセミナーを開催します。

(3) 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

①^新 子ども食堂立上げ応援プロジェクト 8,752千円

子ども食堂のさらなる普及を図るため、新規開設に要する経費の助成や高齢者の参加促進、活動の周知・啓発など、子ども食堂を総合的に支援します。



②^新 児童保護措置費(社会的養護自立支援事業) 8,280千円

就学のため、20歳を超えて、児童養護施設や里親宅、ファミリーホーム等に引き続き居住する者等を支援するため、居住費や生活費等を支給します。

③ 児童虐待防止関連事業 252,381千円

児童虐待通告・相談件数の増加等を踏まえ、児童相談所の相談・援助体制の強化や関係機関との連携強化を図るため、児童福祉司等の増員や職員研修の充実、子ども虐待防止ネットワーク会議の開催など、児童虐待への確実な対応・防止を図ります。

○ 児童家庭支援センター運営費補助事業 29,036千円

地域や家庭からの相談、市町村の求めに応じた援助などを行い、児童相談所の補完的役割を担う児童家庭支援センターを北薩地域に設置します。

IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(1)

(1) 心豊かに生涯を送れる健康長寿県の創造

① 健康寿命延伸総合対策事業 19,240千円

脳卒中をはじめとする生活習慣病及びロコモティブシンドロームの発症・重症化を予防し、県民の健康寿命の延伸を図るため、関係団体や産業界と連携して、県民の生活習慣の改善や健康づくりを支援する社会環境整備を推進します。



○ メタボリックシンドローム予防対策事業

肥満や生活習慣病を予防・改善するため、関係団体と連携して、生活習慣の改善や健診受診率の向上を図ります。

○ 健康づくりを支援する社会環境整備事業

「かごしま食の健康応援店」や「たばこの煙のないお店」、「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大など、県民の健康づくりを支える社会環境の整備を図ります。

○ 脳卒中对策推進事業

脳卒中に重点を置いた生活習慣病対策に集中的に取り組めます。

○ ロコモ・フレイル予防啓発促進事業

青壮年期から高齢者までを対象としたロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル（虚弱）予防の一体的な取組を市町村や事業所等と連携して実施します。



○^新 受動喫煙対策機器整備事業

改正健康増進法の全面施行に向けて、受動喫煙対策を推進します。

② 健康増進支援事業 88,133千円

壮年期からの生活習慣病の予防、県民の健康保持や生活の質の向上を図るため、健康増進法に基づき市町村が実施する健康増進のために必要な事業に要する経費の一部を助成します。

(2) 地域包括ケアの推進

①^新 訪問看護供給体制確保推進事業 1,842千円

訪問看護供給体制の確保を図るため、新卒等訪問看護師の教育プログラムの作成や、県内のみなし指定の病院・診療所における訪問看護の実態調査を行います。

IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(2)

② 地域ケア・介護予防推進支援事業

1,242,920千円

高齢者が要支援・要介護状態となることを予防するとともに、地域において自立した日常生活を営むことができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けた市町村の取組を支援します。



③ (一部^新)在宅医療・介護連携推進支援事業

1,775千円

地域包括ケアシステム構築に係る医療介護連携の推進を図るため、在宅医療・介護連携に関する協議会等を開催するとともに、患者が病院と自宅等との間で円滑に入退院できるよう、地域における入退院調整に係るルール策定・運用を支援します。

(3) 誰もが安心して必要な医療を受けられる地域づくり

①^新 新薩南病院整備事業(県立病院事業特別会計) 268,650千円

令和4年度中の新病院開院に向け、「新薩南病院基本計画」に基づき、基本設計、実施設計等を行います。

② (一部^新)看護職員確保対策事業 107,623千円

看護職員の確保と資質の向上を図るため、県内就業の促進や離職防止のための支援を行います。

○^新 看護職員確保戦略策定事業 3,071千円

本県の看護職員の確保・育成に係る施策の方向性を明確にするため、「看護職員確保戦略(仮)」を策定します。

③ 緊急医師確保対策事業 257,470千円

地域医療を担う医師を確保するため、医師修学資金の貸与や県外からのU・Iターンの促進、初期臨床研修医の確保などの対策を実施します。



<主な取組>

- 医師修学資金の貸与(地域枠、特定診療科枠)
- 特定診療科医師派遣
- 女性医師復職支援
- 離島・へき地視察支援
- 専門医養成支援 など

④ (一部^新) 離島へき地医療確保対策事業 285,428千円

離島・へき地住民の医療を確保するため、へき地医療拠点病院及びへき地診療所の運営や施設・設備整備に対して助成を行います。

○^新 遠隔医療設備整備事業 22,083千円

へき地診療所における遠隔医療支援システムの整備を支援します。

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(1)

(1) 自然と共生する地域社会づくり

① 奄美の世界自然遺産登録に向けた取組

224,319千円

今年夏の世界自然遺産登録の実現及びその後の適切な保全・管理に向けて、自然環境の保全と利用の両立や気運の醸成など、必要な取組を推進します。

- 世界自然遺産奄美トレイルの推進
- 「奄美自然観察の森」の再整備の支援
- 自然環境に配慮した公共事業の推進
- 世界遺産委員会パブリックビューイングの開催
- 県内外における情報発信 等



奄美自然観察の森から望む龍郷湾

②(新) 生態系保全のためのICTを活用した密猟等対策事業 6,479千円

希少種の画像データを収集し、画像認識AIの活用を図ることにより、奄美の希少野生動植物の不法な持ち出し等へ迅速に対応します。

③ 水俣病対策事業 4,166,051千円

水俣病の認定審査業務を行うとともに、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に基づく医療費助成等を行います。

(2) 地球環境を守る低炭素社会づくり

①(一部(新)) かごしま低炭素社会モデル創造事業(屋久島) 7,481千円

ほぼ全ての電力が水力発電で賄われている屋久島において、二酸化炭素の発生が抑制された先進的な地域づくりを促進し、モデル性や発信性の高い取組を行います。

②(新) 森林(もり)にまなびふれあう推進事業(みんなの森づくり県民税関係事業) 77,087千円

森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林・林業に関する学習や体験活動への支援、森林環境教育の推進、自治会やNPO、企業などが行う森林づくりへの支援、木の良さを学ぶ「木育」や木造施設の整備等を通じた取組への支援を行います。

- 森林(もり)とのふれあい推進事業:森林にふれあう機会等の提供、学習・体験活動への支援等
- 森林環境教育推進事業:森林環境教育の実施、学校環境緑化・緑の少年団活動への支援等
- 多様な主体による森林(もり)づくり促進事業:企業や森林ボランティア等への支援等
- 木とふれあう環境づくり推進事業:木育の推進や木造施設等の整備、木製品の開発への支援等

③(新) 森林(もり)をまもりそだてる整備事業(みんなの森づくり県民税関係事業) 372,404千円

森林環境の保全を図るため、再造林や間伐等の森林整備を支援するとともに、雑木竹林やマツ枯損木の伐採整理などの対策を促進します。

- 未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業:再造林、間伐、路網整備の推進等
- 里山林等保安全管理促進事業:雑木竹林やマツ枯損木等の伐採整理等

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(2)

④ 造林補助事業 1,802,800千円

地球温暖化防止や水源かん養など森林の有する多面的な機能を発揮させる観点から、間伐や再造林等による多様で健全な森林づくりに取り組みます。

(3) 「エネルギーパークかごしま」の創造

① 「エネルギーパークかごしま」推進事業 115,044千円

多様な再生可能エネルギーが有効活用され、その供給において全国トップクラスとなる「エネルギーパークかごしま」の実現を目指し、地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入を促進する事業を展開します。



永吉川水力発電所



山川バイナリー発電所



七ツ島バイオマス発電所

【主な事業】

- ▶ 再生可能エネルギー推進委員会事業
 - ・「エネルギーパークかごしま」の実現に向けた推進方策の検討や進捗管理
- ▶ 再生可能エネルギー加速化支援事業
 - ・地熱バイナリー発電や小水力発電などの導入可能性調査等への支援
- ▶ 地熱資源を活かしたまちづくり事業
 - ・地熱資源を活かしたまちづくりのための検討懇話会や理解促進イベント等の実施
- ▶ ⑧ 再生可能エネルギー導入活性化事業
 - ・バイオマスや小水力の導入活性化のための可能性調査等の実施
- ▶ エネルギーをシェアするまちづくり事業
 - ・エネルギーの地産地消のまちづくりに係る実証モデルの検討や事業計画の作成等
- ▶ 水素エネルギー利用促進事業
 - ・本県の地域特性を生かした水素利用のビジネスモデルを構築するための検討等

② 燃料電池自動車導入支援事業 2,000千円

水素社会の実現に向けて、県内における燃料電池自動車の普及拡大を図るため、燃料電池自動車の導入に要する経費の一部を助成します。



燃料電池自動車

VI 安心・安全な県民生活の実現(1)

(1) 強靱な県土づくりと危機管理体制の強化

①^新 災害派遣福祉チーム活動支援事業 1,500千円

災害時に、高齢者や障害者など、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応するため、避難所等で福祉支援を行う災害派遣福祉チームの養成研修や資機材の整備等を行います。

② 家畜伝染病危機管理体制整備事業 12,605千円

悪性伝染病の発生に備え、防疫演習を実施し、生産者及び関係者の初動防疫体制に対する理解を深めるとともに、防疫措置に必要な資材の整備を行います。

③ 緊急輸送道路等の整備 8,561,638千円

災害発生時における道路交通の機能を確保するため、緊急輸送道路等の整備を行います。

④ 橋梁の耐震補強 704,720千円

緊急車両等の通行を確保するため、橋梁の耐震補強を行います。

▶主な実施箇所 県道京泊大小路線 須崎橋（薩摩川内市）など



国道504号(西光寺拡幅)

⑤ 道路補修事業(長寿命化対策) 4,476,095千円

橋梁やトンネル等の道路施設の老朽化に対して、計画的な点検及び補修を行います。

⑥ 河川改修事業(浸水対策) 2,652,000千円

沿川に資産が集積している都市河川やこれまでに大きな浸水被害を受けた河川の抜本対策を行います。

▶対象河川 新川、稲荷川、郡山甲突川、万之瀬川、雄川、神之川、別府川、山田川、綿打川



河川改修事業(新川)

⑦ 県単河川等防災事業(寄洲除去) 1,600,000千円

河川の氾濫を未然に防止するため、着実に寄洲の除去を行います。

⑧ 総合流域防災事業(砂防事業等調査) 380,000千円

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行うため、土砂災害の被害を受けるおそれがある箇所の調査を行います。

VI 安心・安全な県民生活の実現(2)

⑨ 火山砂防事業

2,233,770千円

火山地域の荒廃溪流において、土砂流出による災害から人家、耕地等を守るため、砂防堰堤や護岸工等の整備を行います。



急傾斜地崩壊防止施設

⑩ 急傾斜地崩壊対策事業

2,940,735千円

がけ崩れによる土砂災害から住民の生命を守るため、擁壁工、法面工などの急傾斜地崩壊防止施設の整備を行います。

⑪ 港湾海岸堤防等老朽化対策緊急事業

220,445千円

海岸保全施設について、予防保全型の維持管理を行うため、長寿命化計画に基づいた老朽化対策工事を実施します。

⑫ 建築物耐震化促進事業

96,846千円

大規模な地震に備えて県民の生命等の安全性を確保するため、法律で耐震診断を義務づけられた大規模建築物の耐震改修等費用の一部を助成します。

▶対象建築物

- ・昭和56年以前に建築された、3階以上かつ延べ面積5,000㎡以上のホテル・旅館、百貨店、店舗 など

⑬ 大規模盛土造成地調査事業

56,500千円

地震による滑動崩落に対する安全性を見える化し、造成宅地の防災・減災対策を促進するため、国が作成・公表を行う大規模盛土造成地マップについて、現地確認及び造成年代調査等を行うことにより精度の向上を図ります。

⑭ 交通安全施設整備事業(路面標示整備)

681,426千円

燃ゆる感動かごしま国体の開催等に向けて、交通の安全と円滑を図るため、路面標示について重点的に補修を行います。

- ▶区画線(中央線、外側線など)
- ▶道路標示(横断歩道、停止線など)
- ▶法定外表示等(減速マーク表示など)



路面標示

VI 安心・安全な県民生活の実現(3)

⑮ 原子力防災対策事業 782,980千円

防災活動に必要な資機材の整備，原子力防災訓練の実施，避難経路の改善，原子力防災アプリの開発など，原子力防災対策の充実を図ります。

⑯ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会運営事業 5,256千円



川内原子力発電所に係る安全性の確認や避難計画の検証など原子力発電所に関する諸課題について，技術的・専門的見地から意見，助言を得るため，鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会を運営します。

⑰ 災害時緊急医薬品等確保事業(安定ヨウ素剤整備事業) 40,368千円

P A Z圏内の全ての住民及びU P Z圏内の住民で，一定の要件に該当し，希望する方に対して安定ヨウ素剤の事前配布を行うほか，U P Z圏内の福祉施設等に対する事前配備を行います。

(2) どこよりも安全で安心して暮らせる地域社会づくり

①^新 住民による避難力強化支援事業 2,339千円

住民の避難行動の理解を一層促進し，地域防災力の強化を図るため，自主防災組織が行う地区防災計画や災害・避難カードの作成等を支援します。



②^新 伊佐(伊佐湧水)警察署整備事業 59,638千円

伊佐(伊佐湧水)警察署庁舎について，来庁者の利便性の向上や犯罪・交通事故等への迅速な対応を図るため，現地に新庁舎を整備することとし，基本・実施設計等を行います。

③ 性犯罪・交通事故被害者等支援事業 10,935千円

性犯罪被害者等を支援するため，性暴力被害者サポートネットワークかごしま(通称：FLOWER)の相談拠点における専門のコーディネーターによる相談対応や，医療費等の公費負担などの各種支援を実施します。また，交通事故被災者等の救済に寄与するため，交通事故相談等を実施します。

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造(1)

(1) 人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成

① 主要幹線道路等の整備 21,299,382千円

地域間の交流・連携の強化，産業や観光の振興のほか，地域の安心・安全を確保するため高規格幹線道路等の整備を進めます。

主な事業

- 高規格幹線道路(国直轄)
東九州自動車道，南九州西回り自動車道
- 地域高規格道路
北薩横断道路(広瀬道路，阿久根高尾野道路)
都城志布志道路(末吉道路，有明志布志道路，志布志道路)
大隅縦貫道(吾平道路)



都城志布志道路(末吉道路)

②(新) 錦江湾横断交通ネットワーク調査検討事業 10,888千円

錦江湾を横断する交通ネットワークについて，交通状況調査を行うほか，関係機関との意見交換を行うなど，本プロジェクトに関して調査・検討等を行います。

③ 臨港道路(鴨池中央港区線)の整備 354,350千円

鹿児島港における港湾物流の円滑化や臨海部及びクルーズ船寄港時のマリンプォートかごしま周辺の渋滞緩和などを図るため，臨港道路の整備を推進します。



マリンプォートかごしま

④ クルーズ船の受入環境整備 1,056,630千円

令和4年の国際クルーズ拠点の運用開始に向け，マリンプォートかごしまにおける22万トン級のクルーズ船が接岸できる新たな岸壁の整備など，クルーズ船の受入環境の整備を推進します。

⑤ 志布志港国際バルク戦略港湾の整備 209,040千円

志布志港において，飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため，国際バルク戦略港湾としての整備を推進します。

⑥ 志布志港国際コンテナターミナルの整備 774,740千円

国際物流拠点として，コンテナターミナルの機能向上を図るため，岸壁の整備を推進します。



志布志港

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造 (2)

⑦ 屋久島空港滑走路延伸調査事業 75,000千円

関東方面からのジェット機による直行便の就航に必要な滑走路延伸の事業化に向けて、住民の合意形成を図るためのP I（パブリック・インボルブメント）の結果を踏まえて、引き続き環境影響評価の手続きや測量等を行います。



屋久島空港

⑧(新) 鹿児島空港将来ビジョン実現事業 2,239千円

鹿児島空港将来ビジョンの実現に向けて、関係機関と協議の上、同ビジョンを実現するために必要な施策等について検討を行います。

⑨ 鹿児島空港国際化促進事業 130,413千円

鹿児島空港発着の国際定期路線の維持・充実を図るとともに、新規路線開設に向けた取組を推進するため、航空会社に対する運航支援や利用団体に対する運賃の助成等を行います。

⑩ 在来線鉄道利活用支援事業 4,500千円

在来線鉄道の利活用を図るため、在来線鉄道を利用して、食や温泉など県内各地の「鹿児島のウェルネス」を体験する旅行商品の造成を支援します。

(2) 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり

① 中央町19・20番街区公共空間創出支援事業 550,707千円

中央町19・20番街区で実施されている再開発事業について、陸の玄関口にふさわしい都市景観に配慮したデザインや公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。



千日町1・4番街区イメージパース

② 千日町1・4番街区公共空間創出支援事業 300,110千円

千日町1・4番街区で実施されている再開発事業について、南九州随一の繁華街・商業集積地である天文館地区の観光や交流を促進する公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(1)

(1) 個性を生かした地域づくり

① 中山間地域等集落活性化推進事業 19,695千円

中山間地域等の集落の活性化を図るため、地域を支える担い手の育成・確保に取り組むとともに、地域おこし協力隊等の外部人材の活用を支援するなど本県への移住・交流を促進します。

② ふるさとワーキングホリデー推進事業 8,925千円

都市部の若者等が一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら地域住民との交流等を通じて、地域での暮らしを体感し、地域との関わりを深める機会の提供に取り組めます。

③⑨ 「マチ×かご」エンゲージメント推進事業 8,994千円

都市部で鹿児島島の魅力のPRを行うとともに、ポータルサイトにおいて県民証を発行することにより、都市住民との継続的な関係を構築し、関係人口の創出・拡大を図ります。

④⑨ チャレンジする商店街活性化支援事業 5,491千円

優れたアイデアの実現に取り組む商店街等に対して経費の一部を助成するほか、将来を見据えて多様な主体と連携した取組を行う商店街等に対する専門家派遣等を行い、商店街の活性化を促進します。



⑤⑨ キャッシュレス普及促進事業 6,729千円

事業者や消費者に対する研修会等を開催するほか、アンケート調査等を実施し、キャッシュレスの普及を促進します。

⑥ かごしま空き家活用促進事業 4,000千円

空き家活用に係る優良なアイデアの実現等に要する経費の支援により、移住者向けの住まいの整備や地域の交流施設としての空き家活用を促進します。

(2) 島々の魅力を生かした奄美・離島の振興

① 奄美群島航路運賃軽減事業・奄美群島航空運賃軽減事業 1,120,717千円

鹿児島ー奄美群島間等の移動コストの負担軽減を図るため、奄美群島の住民等を対象とした航路、航空運賃の一部助成を行います。

② 世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ航路支援事業 8,400千円

世界自然遺産登録を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行います。



③ 奄美群島農林水産物等 輸送コスト支援事業 697,995千円

奄美群島における農林水産物等の輸送コストの負担軽減を図るため、本土と比べ割高となっている農林水産物等の輸送費の一部助成を行います。

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(2)

(3) つながる地域の力「共生・協働かごしま」の実現

① 地域・ビジネス連携アドバイザーネットワーク形成事業 1,525千円

ビジネスの手法を活用して、地域課題を解決するソーシャルビジネス（コミュニティビジネス）などの持続可能な取組を促進するため、実践的な講座を開催するとともに、アドバイザーのネットワーク化を図ります。

②^新 地域貢献活動応援プロジェクト 683千円

「ふるさと納税制度」を活用した寄附を通じて、NPOや地域コミュニティ等の多様な主体による地域貢献活動を応援することにより、その活動を活性化するとともに、「関係人口」の創出を図ります。



高齢者・障害者等の移動支援の取組

③^新 地域づくり人育成事業 1,917千円

地域コミュニティの活動の活性化を図るため、地域づくりの企画力や実践力と活動のスキルを習得する実践的な講座を開催し、担い手の育成を行います。

④ NPO共生・協働・かごしま推進事業 6,562千円



多世代交流の取組

様々な地域課題の解決に向けて、NPO等から企画提案のあった事業を、県がNPO等と協働して取り組むことにより、地域に根ざした共生・協働の取組を推進します。

⑤ ふるさとの道サポート推進事業 11,527千円

地域住民等による自主的な道路の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（ふるさとの道サポーター）の活動を支援・奨励します。



⑥ みんなの水辺サポート推進事業 19,860千円

地域住民等による自主的な河川・海岸の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（みんなの水辺サポーター）の活動を支援・奨励します。



IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(1)

(1) 国内外における戦略的なPRの展開

① 戦略的プロモーション展開事業 6,007千円

新鹿児島PR戦略に基づき、キャッチコピー「どんどん鹿児島」も活用しながら、国内外に向けて効果的な情報発信を積極的に実施することにより、本県の認知度向上及びイメージアップを図ります。

②(新) 「どんどん鹿児島」魅力発信ムービー制作事業 15,250千円

本県の豊かな食や雄大で美しい自然、鶴丸城御楼門をはじめとする歴史・文化等の多彩な魅力を、キャッチコピー「どんどん鹿児島」を活用しながら紹介する動画を制作することにより、本県の認知度向上及びイメージアップを図ります。

③ 鹿児島県産品等セールス推進事業 22,816千円

国内外において、経済界と連携した知事トップセールスを実施するとともに、首都圏等の有名レストラン等への売り込みを通じ、「鹿児島の食」のブランド力向上に向けた情報発信を行うほか、食材活用の定着・定番化を目指します。



ベトナム・ビジネス・サミットでのスピーチ

(2) 観光維新 鹿児島の創造

① 鹿児島港本港区エリアまちづくり事業 85,030千円

鹿児島港本港区エリアまちづくりについて、国際的な観光都市にふさわしい「来て見て感動する観光拠点」の形成に向けた事業化への取組を進めるとともに、ドルフィンポート跡地の利活用を図ります。



長島サンセットロード



鹿児島港本港区

② 魅力ある観光地づくり事業 1,000,000千円

魅力ある観光地づくりや国内外からの観光客の受入体制の充実を図るため、地域素材を活かしたにぎわい空間の整備をはじめ、観光案内板の多言語化や景観整備、沿道修景等を進めます。

③ 観光かごしま大キャンペーン推進事業 75,000千円

行政と交通キャリアや旅館・ホテル業界などの民間が一体となったオール鹿児島で、首都圏や関西圏、北部九州地域などをターゲットとして、積極的な誘客対策や効果的な広報宣伝を展開します。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(2)

④ 国内誘客プロモーション事業 51,611千円

観光需要を的確に把握して、観光客の世代や性別のみならず、趣味や関心事などの違いに応じた情報発信を行うとともに、増加する個人客へ効果的なプロモーションを実施することにより、観光客の誘致促進を図ります。

⑤⑧ 2つの世界自然遺産(屋久島・奄美)周遊促進事業 15,000千円

奄美の世界自然遺産登録に向けて、2つの世界自然遺産を活用した島旅の魅力発信及び観光客の受入環境整備を行い、誘客促進を図ります。

⑥ 海外誘客ステップアップ事業 110,257千円

東京オリンピック・パラリンピック開催等の好機を捉え、国際航空路線の就航状況や、市場の有望性などに応じて、海外セールスや現地でのプロモーションなど各種インバウンド対策を官民一体となって戦略的に展開します。



⑦⑧ 国際クルーズ船誘致促進事業 23,222千円

本県への国際クルーズ船寄港の誘致・高質化に向けたプロモーション等を戦略的・一体的に展開します。

⑧ 鹿児島県の国立公園周遊促進事業 6,400千円

県内国立公園の魅力を発信する新たなPRツールを作成するとともに、欧米豪の旅行会社によるモニターツアーを実施して本県周遊型旅行商品を造成し、欧米豪市場からの誘客を図ります。

⑨⑧ 東京オリパラ特別プロモーション事業 20,000千円

東京オリンピック・パラリンピック開催の好機を捉え、主にその際来日した外国人観光客を鹿児島に誘客するため、交通キャリアとの連携プロモーション等を実施します。

⑩ 東京オリンピック・パラリンピック等事前合宿誘致事業 37,525千円

東京オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会の開催効果を県内に波及させるため、市町村や関係団体等と一体となって、参加国が実施する事前合宿の誘致・受入に取り組みます。

⑪ スポーツ観光王国かごしま確立事業 8,048千円

スポーツを通じた観光客の増加を図るため、官民一体となって、スポーツキャンプ・大会の誘致及び参加者・観客への本県観光PRに取り組みます。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(3)

(3) かがしまの「食」などの国内外マーケットへの戦略的な展開

① 海外ビジネス支援事業 8,793千円

アジアを中心とした海外ビジネスの促進を図るため、貿易相談や商談会を実施し、県内企業の海外事業展開を支援します。

②(新) ASEANマーケット販路拡大事業 6,218千円

ASEAN地域における市場情報の収集、人的ネットワークの構築等を進め、商流の確立や現地旅行会社へのセールス活動などの取組を展開します。

③(一部(新))かがしまの「食」販路拡大推進事業 15,334千円

安心・安全で良質な県産農畜産物のブランド力を高めるため、安定的に生産・出荷できる産地づくりと、有利販売につながる販路拡大に取り組みます。

- ・GAPレストランでのイベント開催
- ・高級果物店等と連携したイベント開催



④(一部(新))かがしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業 34,866千円

「攻めの農林水産業」の実現に向け、国際的な経済連携協定の進展等を見据えながら、アジア、アメリカ、EUなどに対して、県産農林水産物の輸出拡大に向けた戦略的な取組を展開します。

⑤「魅力発信」畜産物販路拡大対策事業 3,060千円

日本一の「鹿児島黒牛」、「かごしま黒豚」や「かごしま地鶏」等の認知度向上と販路拡大を図るため、県内外における畜産フェアへの参加やPR活動、県産畜産物に対する理解醸成を図る取組を支援します。



⑥「攻め」の畜産物輸出促進対策事業

10,553千円

「鹿児島和牛」、「かごしま黒豚」等の県産食肉の輸出拡大を図るため、海外における食品展示会・商談会への参加など、PR活動の取組を支援します。



⑦(新) 全国お茶まつり鹿児島大会開催事業 5,000千円

荒茶の品質を競う茶品評会、日本茶の魅力伝える消費宣伝イベント等を開催し、本県茶業の振興とかごしま茶の消費拡大を図ります。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(4)

⑧ 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業

2,208千円

かごしま有機抹茶の輸出促進を図るため、有機栽培茶園の拡大や有機てん茶の品質向上などの取組を推進します。

⑨ かごしまのさかな海外市場拡大事業 5,170千円

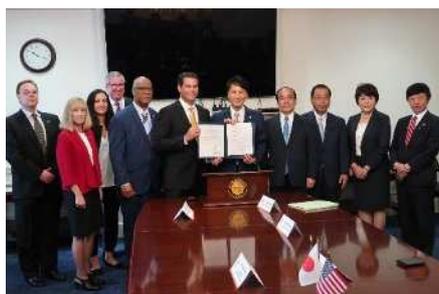
鹿児島県水産物等輸出促進協議会の輸出促進戦略に基づき、生産者等が行う海外における販売促進活動への支援を行うとともに、国際認証取得に向けたセミナー等の取組を支援します。



⑩^新 水産加工業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 110,175千円

水産加工品の輸出拡大を図るため、水産加工業者等が行う輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設等の整備を支援します。

(4) 国際化と多文化共生の実現



①^新 米国ジョージア州との交流 1,353千円

令和元年8月に姉妹盟約に係る確認書を取り交わした米国ジョージア州と親善関係を強化するため、州知事等の受入れや紹介講座、情報発信などを実施します。

②^新 第22回鹿児島・香港交流会議 11,817千円

アジアの貿易・金融の中心地であり、本県と様々な分野で関わりの深い香港との各般にわたる交流を促進するため、交流会議を香港で開催します。

③^新 鹿児島県国際交流センター管理運営事業

29,200千円

留学生等に宿泊施設を提供するとともに、留学生等の相互交流や留学生等と県民との交流を通じた国際社会に貢献する人材の育成及び国際相互理解の促進を図るために設置した「鹿児島県国際交流センター」の管理運営を行います。



④ 英国自治体との交流促進事業 4,502千円

平成30年7月に友好協定を締結したロンドン・カムデン区及びマンチェスター市との交流を促進するため、青少年交流等を実施します。

⑤ かごしま多文化共生社会推進事業 2,344千円

県民と在留外国人の交流イベント・講座の開催や地域における特色ある国際交流活動等を支援するなど、外国人が住みやすい魅力的な鹿児島の実現を図ります。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現 (5)

(5) 「鹿児島島のウェルネス」のブランド化と交流の促進



① 「鹿児島島のウェルネス」推進事業 11,368千円

本県の「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源である「鹿児島島のウェルネス」について、広く県民への普及啓発を図るため、イベントやキャンペーンの開催等に取り組みます。



②(新) ウェルネスかごしまワーケーション事業

7,999千円

首都圏等県外の方々を対象に、「鹿児島島のウェルネス」を活用した鹿児島島ならではのワーケーションのモニターツアーや情報発信等を行います。



ワーケーション体験の様子



③ 「鹿児島島のウェルネス」観光客誘致促進事業

6,000千円

「鹿児島島のウェルネス」を活用した長期滞在等に資する体験型（アクティビティ）観光プログラムを開発し、誘客促進を図ります。

④(新) グリーン・ツーリズム農泊推進事業

2,500千円

農泊の取組を促進するため、農村の有する地域資源の魅力を生かした農泊コンテンツの充実・強化や多様な主体との連携強化によるインバウンド等の受入拡大に取り組みます。



⑤ 在来線鉄道利活用支援事業(再掲) 4,500千円

在来線鉄道の利活用を図るため、在来線鉄道を利用して、食や温泉など県内各地の「鹿児島島のウェルネス」を体験する旅行商品の造成を支援します。



はやとの風

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(1)

(1) イノベーションの創出と競争力のある産業の振興

① かごしまIoT・AI推進プロジェクト事業 30,798千円

IT及び先端技術に関し、企業ごとの取組状況に合わせた段階的な支援を行うことで、県内中小企業の生産性向上や、競争力の強化等を図ります。

② 起業家スタートアップ支援事業 56,634千円

起業のために要する負担を軽減することで、起業しやすい環境を整備し、新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大を図るとともに、県内における起業の創出を促進するため、大学等に眠る技術シーズや地域への経済波及効果が高い事業等の発掘及び育成等を図ります。



起業支援した事業者の一例

③ 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 102,762千円

創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の社内中核人材の育成、研究開発等を支援します。

④(新) 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 306,353千円

加工食品等の輸出拡大を図るため、食品製造業者等が行う輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設等の整備を支援します。



スーパーマーケット・トレードショー

⑤(新) 食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業 31,396千円

食品関連産業を牽引する企業の創出に向けて、商品開発や販路拡大、ものづくりのレベルアップなど事業者のニーズに応じた支援を行います。

⑥(新) 地域中核事業者経営発展支援事業 16,000千円

将来にわたり地域の経済に貢献しうる小規模事業者等が行う販路開拓、生産性向上等に向けた取組を支援します。

⑦(新) かごしま経営革新推進企業創出支援事業 4,672千円

業績を飛躍的に向上させる中小企業者が継続的により多く創出されるよう、経営革新のアイデアを生み出す手法を学ぶモデル研究会等を実施し、県内中小企業者の経営の革新及び経営基盤の強化を図ります。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(2)

(2) 「攻めの農林水産業」に向けた戦略的な取組の展開

① 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業 19,251千円

スマート農業の推進を図るため、理解促進や産地における実証活動の支援など、現地への実装に向けた取組を行います。



ロボット茶摘採機

② 産地パワーアップ事業 1,518,142千円

地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益作物・栽培体系への転換を図るため、農業機械の導入や集出荷施設の整備等を支援します。

③ 6次産業化ステップアップ事業 113,276千円

県産農林水産物の付加価値向上に向けて、関係機関・団体と連携しながら、6次産業化実践者等へ商品開発や販路拡大に必要な支援を継続的に行います。

④(新) 鹿児島発のロボット技術を核としたスマート茶業技術の開発

1,708千円

多様な条件下でのロボット技術を実用化するとともに、省力管理技術、AIを活用した病害虫被害診断による防除技術を開発します。



全国ホルスタイン共進会

⑤ 畜産クラスター事業 2,689,577千円

地域の畜産クラスター協議会が実施する中心的経営体の収益性向上等を図るための畜舎や堆肥舎等の整備を支援します。

⑥ 全国和牛能力共進会出品対策事業

18,483千円

令和4年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関・団体が一体となって、出品対策の強化に取り組みます。

⑦ 第12回全国和牛能力共進会推進事業 5,911千円

令和4年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、開催に必要な諸準備を実施するとともに、大会の気運醸成のための広報活動を行います。

⑧(新) 全国ホルスタイン共進会出品対策事業 6,124千円

第15回全日本ホルスタイン共進会に参加し、我が国の改良水準を見極めるとともに、本県乳用牛の改良増殖を支援します。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興 (3)

⑨ かごしま材輸出拡大加速化事業

4,300千円

東アジア等へ向けた県産材の輸出を促進するため、関係者間の連携強化を図るとともに、輸出拡大に向けた取組を支援します。

- 内装材等製材品のPR
- 海外バイヤーの県内への招へい
- 外国語版パンフレット等の作成及び配布



⑩ 森林整備・林業木材産業活性化推進事業

210,500千円

持続的な林業経営を確立するため、間伐材の生産や路網の整備を推進します。

⑪ 森林環境譲与税関係事業

98,156千円

森林整備及びその促進に関する取組を実施する市町村の支援等に関する各種事業を実施します。

- 森林経営管理推進サポート事業
- 森林境界明確化モデル事業
- 森林経営管理支援システム開発事業
- 林地台帳整備支援事業 など

⑫ (一部新) 種苗事業

44,485千円

造林用優良苗木の安定的な生産・供給を図るため、新規生産者の育成を図るとともに、母樹園や生産施設等の整備、穂木の確保等を支援します。

⑬(新) 森林資源調査イノベーション推進事業

6,269千円

森林経営管理制度の円滑な推進を図るため、先端技術を活用した森林資源調査手法等の確立とその普及を推進します。



⑭ かごしまの竹と生きる産地づくり事業

9,205千円

豊富な竹林資源を生かした早掘りたけのこの生産振興と竹材の有効活用を図るため、担い手の育成や生産体制づくり、竹製品の需要拡大の取組を推進します。

⑮ 豊かな海づくり総合推進事業

209,392千円

マダイ、ヒラメの大規模放流事業により資源の回復・維持を図るとともに、ブリ、カンパチ等の種苗生産を実施し、沿岸漁業の振興を図ります。



XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出(1)

(1) 働き方改革の推進

かごしま「働き方改革」推進事業 1,481千円

働き方改革に取り組む企業を「かごしま『働き方改革』推進企業」として認定するとともに、労働環境改善に向けた実践講座を開催し、県内企業の働き方改革に関する積極的な取組を促進します。

(2) 若年者等の県内就職促進と多様な人材が就労できる環境づくり

①(新) 女性のための再就職支援事業 2,574千円

出産・子育て等により離職し再就職を希望する女性に対して、就職活動に必要な知識等の習得を支援するため、職場体験を取り入れた研修を実施します。



②(新) ふるさと鹿児島人財確保・育成事業 15,512千円

「かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト」を推進し、本県の人材確保・育成を図るため、官民連携による推進協議会を開催するほか、各地域における課題やニーズを踏まえた取組等を推進します。

③(一部(新)) ふるさと人材確保事業 12,066千円

U I ターン就職の促進を図るため、ふるさと人材相談室において、職業紹介・職業相談・出張相談を行うとともに、就職面接会やWEB面接等促進セミナーを開催します。



④ 県内企業採用力・定着力向上支援事業 2,058千円

県内企業の人材確保や、若年労働者の離職防止を図るため、県内企業の採用力や定着力を向上させるセミナー等を開催します。



⑤ 「かごJob」情報提供事業 7,260千円

U I ターン就職や地元定着の促進を図るため、就職情報提供サイト「かごJob」を運営し、効果的な求人広告の作成支援等を行い内容の充実を図ります。

XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出 (2)

(3) 地域産業の振興を支える人材の確保・育成

①^新 ベトナム人材受入・交流促進事業 11,339千円

ハイズオン省との連携協定等に基づき、外国人材の安定的な受入れを図るとともに、農業分野等の専門家派遣や相互交流を行います。

併せて、「ベトナム・テト（旧正月）フェスタ」を開催するなど、ベトナムとの関係強化を図ります。



ハイズオン省との連携協定締結の様子

②^新 新たな送り出し国との関係構築事業 5,840千円

今後の外国人材の送り出し国として有望なミャンマー等との関係構築を図るため、送り出し機関と県内監理団体等とのビジネスマッチングや、本県の魅力のPR等を行います。

③^新 外国人材受入企業等支援事業 3,183千円

県内企業等における外国人材の適切な受入・雇用管理を推進するため、企業向けの相談窓口の設置や、セミナーを開催します。

④^新 未来を拓け！女性農業者活躍応援事業 3,254千円

女性の活躍の場を創出、拡大し、地域農業を牽引する女性農業者を育成するとともに、農業の魅力や活躍の状況を広くPRすることを通じ女性や若い世代の農業に対する理解促進を図ります。

- ▶女性農業者サミットを通じて若い世代に農業をPR
- ▶海外農家体験研修などによる次世代リーダーの育成
- ▶新商品開発等のビジネスチャレンジの支援

⑤^新 農福連携推進事業 5,739千円

農福連携に関する制度の理解促進や農業法人等の意向把握、農福連携を実践する人材の育成、マッチング支援などにより障害者の農業への参画を促進します。

⑥ 農業分野外国人技能実習制度適正推進事業 2,111千円

外国人技能実習制度の適正な実施のための普及・啓発活動等に努めるとともに、本県の農業分野で活躍している外国人技能実習生と地域住民との交流を通じて、本県のイメージアップを図ります。

⑦^新 建設産業担い手確保・育成・ 定着促進事業 28,284千円

建設産業が持続的に「地域の守り手」としての役割を果たせるよう、性別、国籍に関係ない多様な担い手の確保・育成・定着を図ります。



XII 持続可能な行財政運営

① 県有財産の有効活用

民間ノウハウの活用や広報の充実等による未利用財産の売却等に引き続き積極的に取り組むとともに、公共施設の保有総量の縮小、効率的な利活用の推進に努めます。

② 滞納整理対策事業 14,193千円

特別滞納整理班による市町村と連携した個人住民税徴収対策や、自動車税納税お知らせセンターの設置による自主納税案内の実施などの取組により、県税収入未済額の縮減を図ります。

③ 職員数の適正管理

簡素で効率的な組織機構の整備や民間活力の活用等により、引き続き職員数の縮減を図るとともに、当面する国体等にも適切に対応するため、必要な人員を確保します。

- ・ 平成31年4月1日現在の一般行政部門の職員数 5,026人
(令和2年4月1日の最終的な職員数は、退職・採用の状況により確定)

④^新 スマート自治体推進事業 9,743千円

RPAを導入し、定型かつ多量のデータを扱う業務を自動化するなど、行政サービスの在り方について検討します。

⑤^新 道路維持管理協働事業 (かごしま道のともしびパートナー) 650千円(歳入見込み1,000千円)

県と企業等がパートナー契約を締結し、企業等は道路の維持管理費の一部を負担、県は道路照明灯に協賛企業の企業名等を掲出することにより、協働で道路施設の適正な維持管理に努めます。



⑥^新 交通安全教育センター広告付案内板の設置 歳入見込み1,188千円

交通安全教育センターの1階待合所に広告付案内板を設置し、使用料を徴収することにより、新たな財源確保及び県民サービスの向上を図ります。

⑦ 指定管理者制度の導入

鹿児島県国際交流センター、霧島自然ふれあいセンターに指定管理者制度を導入することにより、効率的な施設管理を行います。

令和2年度地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業

企業版ふるさと納税制度を活用して、地方創生の取組を応援する企業からいただいた寄附を次の8プロジェクトの事業に活用します。

プロジェクト名（事業名）	事業内容
奄美世界自然遺産プロジェクト 世界自然遺産「奄美」保全・活用事業	奄美の世界自然遺産登録に向け、世界自然遺産推薦地域やその周辺も含めた自然環境の保全と利用の両立を図るなど必要な取組を推進します。
かごしまの未来を担う人材育成プロジェクト 大学等入学時奨学金制度	大学等入学時の経済的負担の軽減を図るとともに、本県の将来を担う有為な人材を育成します。
スポーツ観光王国かごしまプロジェクト スポーツ観光王国かごしま確立事業 等	官民一体となってスポーツツーリズムを推進し、「鹿児島島のウェルネス」との相乗効果による交流人口の拡大や地域活性化を図ります。
国内外観光誘客プロジェクト 国際クルーズ船誘致促進事業 等	国際クルーズ船の更なる誘致に向けた戦略的プロモーション等の展開や御楼門及び県指定史跡「鶴丸城跡」を活用したイベント等の開催などにより国内外の観光誘客に取り組みます。
「明治日本の産業革命遺産」関連プロジェクト 「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の管理保全や、次世代への継承に向けた普及啓発、世界遺産価値の理解増進・情報発信に取り組みます。
かごしまの農業競争力強化プロジェクト 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業 等	スマート農業の普及を図る取組を実施するとともに、本県での全国和牛能力共進会開催に向けた出品対策や新系統豚の造成試験を実施し、農業競争力強化を図ります。
中小企業経営革新・新規展開支援プロジェクト 起業家スタートアップ支援事業 等	起業しやすい環境整備や九州・山口発ベンチャー支援プラットフォームの構築、IT及び先端技術導入促進などにより、県内中小企業の支援を行うことで地域経済の活性化を図ります。
地域づくり支援プロジェクト 地域・ビジネス連携アドバイザーネットワーク形成事業 等	地域課題の解決に向けて、地域コミュニティやNPOなどの多様な主体の連携・協力やビジネスの手法も活用した持続可能な取組などを促進します。

令和2年度かごしま応援寄附金（ふるさと納税）活用事業

ふるさと納税制度を活用して、魅力あるふるさと鹿児島づくりに資する施策の推進を図ります。

施策応援型

事業名	事業内容
子ども食堂立上げ応援プロジェクト	子ども食堂のさらなる普及を図るため、新規開設に要する経費の助成や周知・啓発など、子ども食堂を総合的に支援します。
子どもの学習・生活支援事業	生活困窮者世帯の子どもに対して、学習支援、居場所の提供及びその他の社会生活支援を行い、貧困の世代間連鎖を防止します。
高齢者元気度アップ地域活性化事業	高齢者の健康づくりやグループによる互助活動に対して地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取組などを促進します。
大学等入学時奨学金貸付事業	大学等入学時の経済的負担の軽減を図るとともに、本県の将来を担う有為な人材を育成します。

プロジェクト応援型

プロジェクト名	事業内容
地域貢献活動応援プロジェクト	NPOや地域コミュニティ等の多様な主体による地域貢献活動を応援することにより、その活動の活性化を図ります。
ふるさと母校応援プロジェクト	学校の課題解決や活性化に取り組む県立学校の教育環境の整備や人材育成など特色ある活動を支援します。
燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会応援プロジェクト	令和2年10月開催の燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会において、県内外からの来場者をお迎えする花いっぱい運動や、来場者のおもてなしを行います。

令和2年度ゼロ予算事業（主なもの）

厳しい財政状況の中にあって特別な予算を使うことなく、県が有している人材や施設、ネットワークなどを活用して、創意工夫により実施する事業を「ゼロ予算事業」と位置付けて実施。

事業名	具体的な取組内容	担当課名
1 職員の技術・知識等の活用		
かごしま県政出前セミナー	県民からの要望に応じて、県政の課題や県が重点的に取り組んでいる施策等について、県職員が集会等に出向き直接説明を行い、意見交換を通して対話や交流を推進するとともに、県政についての県民の理解と協力を得る。 希望に応じて、県庁見学と併せて県庁内でもセミナーを実施する。	PR・観光戦略部 広報課
ふるさとの道クリーンアップ事業	県職員による国道道の一定区間の美化活動を実施する。	全地域振興局・ 支庁
津波、土砂災害ハザードマップ作成支援事業	津波法に基づき、市町村が作成する「津波ハザードマップ」作成の基礎となる津波浸水想定設定の基礎データ資料の提供や土砂災害に対する警戒避難態勢の整備促進を図るため、市町村が作成する「土砂災害ハザードマップ」に必要な地図データ等の提供を行う。	土木部 河川課 砂防課
2 既存施設等の有効利用		
県庁テレワーク（サテライトオフィス）実証事業	業務用PCの予備機を活用し、県職員のテレワーク（サテライトオフィス）の試行を行い、公務効率の向上を図るとともに、育児や介護中の職員にも働きやすい勤務環境の整備を推進する。	総務部 人事課
夏休み・黎明館キッズフェスタ	展示解説員の解説を聞きながら、黎明館常設展示の見学や体験学習を行い、歴史や文化について学ぶミュージアムガイドに、夏休みの課題などを意識した取組を付加することにより、若い世代の黎明館ファンの増を図る。	文化スポーツ局 歴史資料センター 黎明館
大島紬PR事業	大島支庁内展示ケースへの大島紬製品の展示や、大島紬研修会・展示会販売会の開催などを通じて、大島紬に対する理解を深めるとともに、大島紬振興のためのPRを行う。	大島支庁 総務企画部
3 政策情報の発信・PR		
かごしま結婚・子育てサポート宣言企業の募集	社会全体で結婚及び子育てを応援する気運を高めるため、従業員の結婚及び子育ての支援に積極的に取り組む企業を登録し、県ホームページ及び広報誌等により広く県民に紹介する。	くらし保健福祉部 子育て支援課
大学生等による若年者消費者被害防止対策事業	若年者の消費者被害防止対策の充実強化を図るため、大学生等によるボランティアを任命し、若年者の目線に立った効果的な啓発活動を展開する。	男女共同参画局 消費者行政推進室
かごしま無形民俗文化財（民俗芸能）伝承活動表彰	本県の民俗芸能の伝承意欲を高め、後継者の育成を図るため、伝承活動に取り組んでいる児童生徒を表彰する。	教育庁 文化財課
かごしま活き生き食の日PR事業	「かごしま活き生き食の日（毎月第3土曜日）」をPRし、県産農林水産物に対する理解と活動の促進を図る。 ・各種イベント、会議、研修会、県ホームページ、印刷物等において周知	農政部 農政課
4 民間団体等との連携		
工業系高校生のための県内企業出前授業	県内製造業企業の魅力を知る機会を提供するため、県内の工業系高校等のうち希望する学校を対象として、企業出前授業を実施する。	商工労働水産部 産業立地課
生涯現役促進地域連携事業	県を中心とする協議会が国から事業を受託し、高齢者の多様な雇用・就業機会の創出に取り組む。	商工労働水産部 雇用労政課 （関係各課）
外来種等駆除作業	世界自然遺産登録後の環境保全活動を更に推進するため、関係者と連携して外来種等駆除作業を行う。	大島支庁 徳之島事務所

参考資料

鹿児島県当初予算額の推移

年度	当初予算額 (千円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	648,953,000 (542,480,000)	5.1%
2	694,008,000	6.9%
3	752,711,000	8.5%
4	772,684,000	2.7%
5	792,318,000	2.5%
6	864,068,000	9.1%
7	876,905,000	1.5%
8	907,948,000	3.5%
9	915,965,000	0.9%
10	927,274,000	1.2%
11	949,929,000	2.4%
12	967,233,000	1.8%
13	979,995,000	1.3%
14	934,500,000	-4.6%
15	899,360,000	-3.8%
16	857,087,000	-4.7%
17	820,602,000	-4.3%
18	806,827,000	-1.7%
19	792,033,000	-1.8%
20	772,248,000	-2.5%
21	772,636,000	0.1%
22	773,805,000	0.2%
23	777,118,000	0.4%
24	781,500,000	0.6%
25	784,105,000	0.3%
26	788,284,000	0.5%
27	814,313,000	3.3%
28	822,457,000	1.0%
29	809,969,000	-1.5%
30	810,762,000	0.1%
令和 元 年度	827,373,000	2.0%
2	839,853,000	1.5%

←財政改革プログラム
初年度

←県政刷新大綱
初年度

←行財政運営戦略
初年度

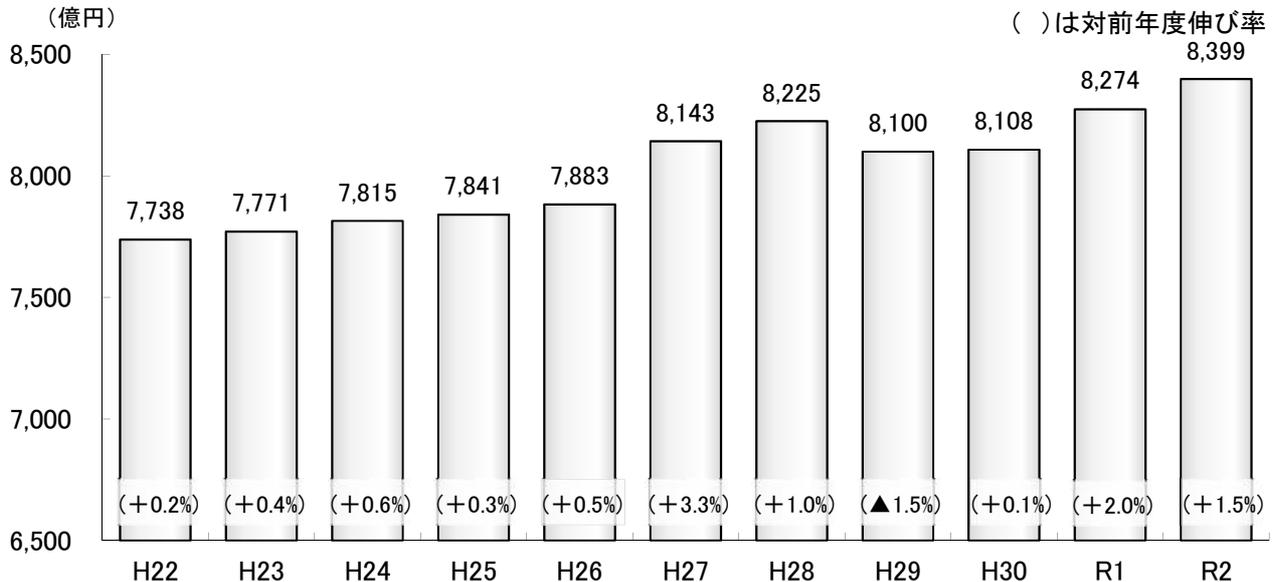
(注)1. 当初予算額については、当初骨格予算として編成された年度は、肉付後の予算を計上し、()書きで当初予算を計上している。

地方財政計画額の推移

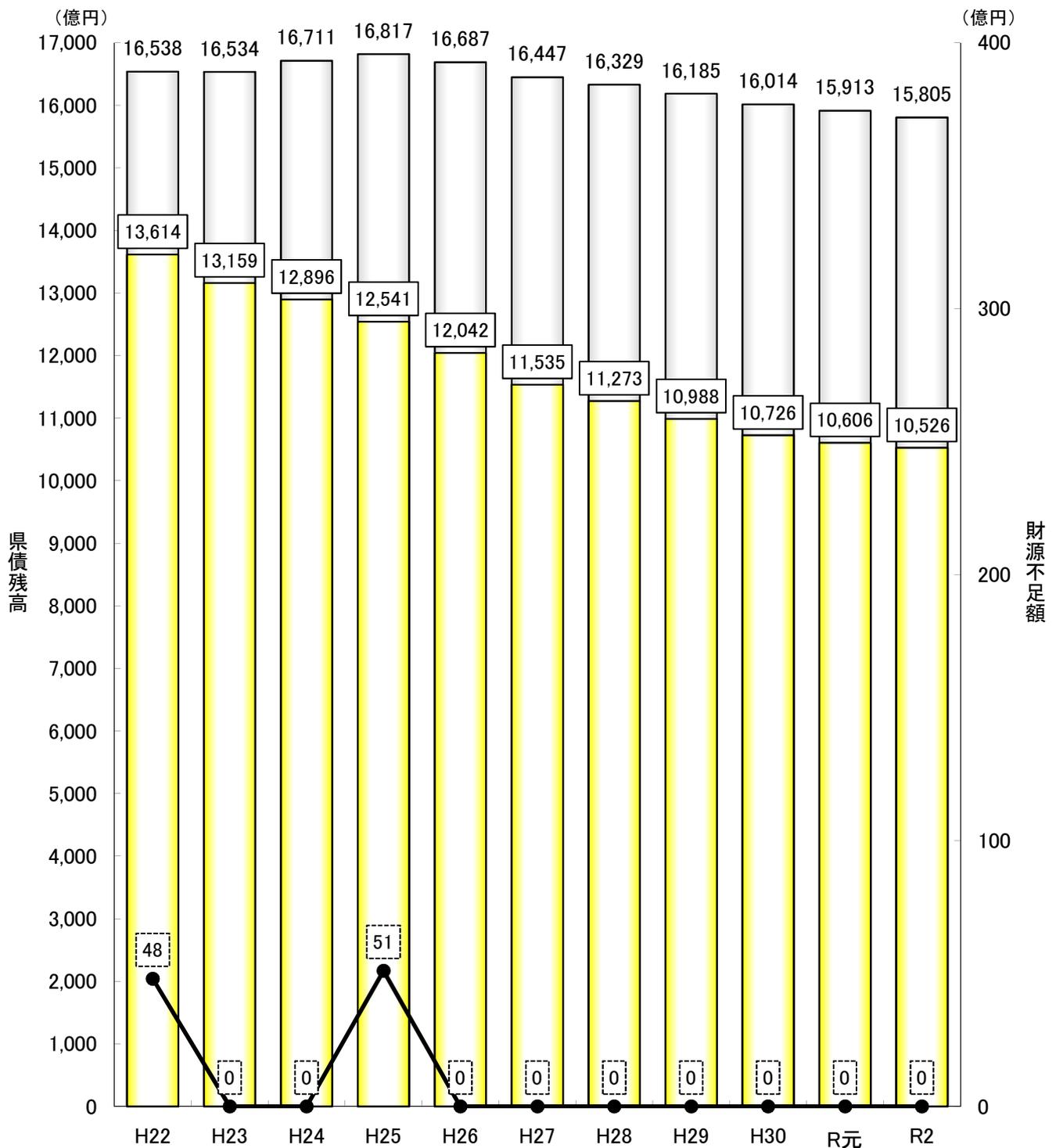
年度	地方財政計画額 (億円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	627,727	8.6%
2	671,402	7.0%
3	708,848	5.6%
4	743,651	4.9%
5	764,152	2.8%
6	809,281	5.9%
7	825,093	2.0%
8	852,848	3.4%
9	870,596	2.1%
10	870,964	0.0%
11	885,316	1.6%
12	889,300	0.5%
13	893,071	0.4%
14	875,666	-1.9%
15	862,107	-1.5%
16	846,669	-1.8%
17	837,687	-1.1%
18	831,508	-0.7%
19	831,261	0.0%
20	834,014	0.3%
21	825,557	-1.0%
22	821,268	-0.5%
23	825,054	0.5%
24	818,647	-0.8%
25	819,154	0.1%
26	833,607	1.8%
27	852,710	2.3%
28	857,593	0.6%
29	866,198	1.0%
30	868,973	0.3%
令和 元 年度	895,930	3.1%
2	約 907,400	約 1.3%

(注)1. 地方財政計画は、地方交付税法第7条「内閣は、毎年度…翌年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額に関する書類を作成し…」に基づく。

当初予算額の推移



県債残高と財源不足額の推移



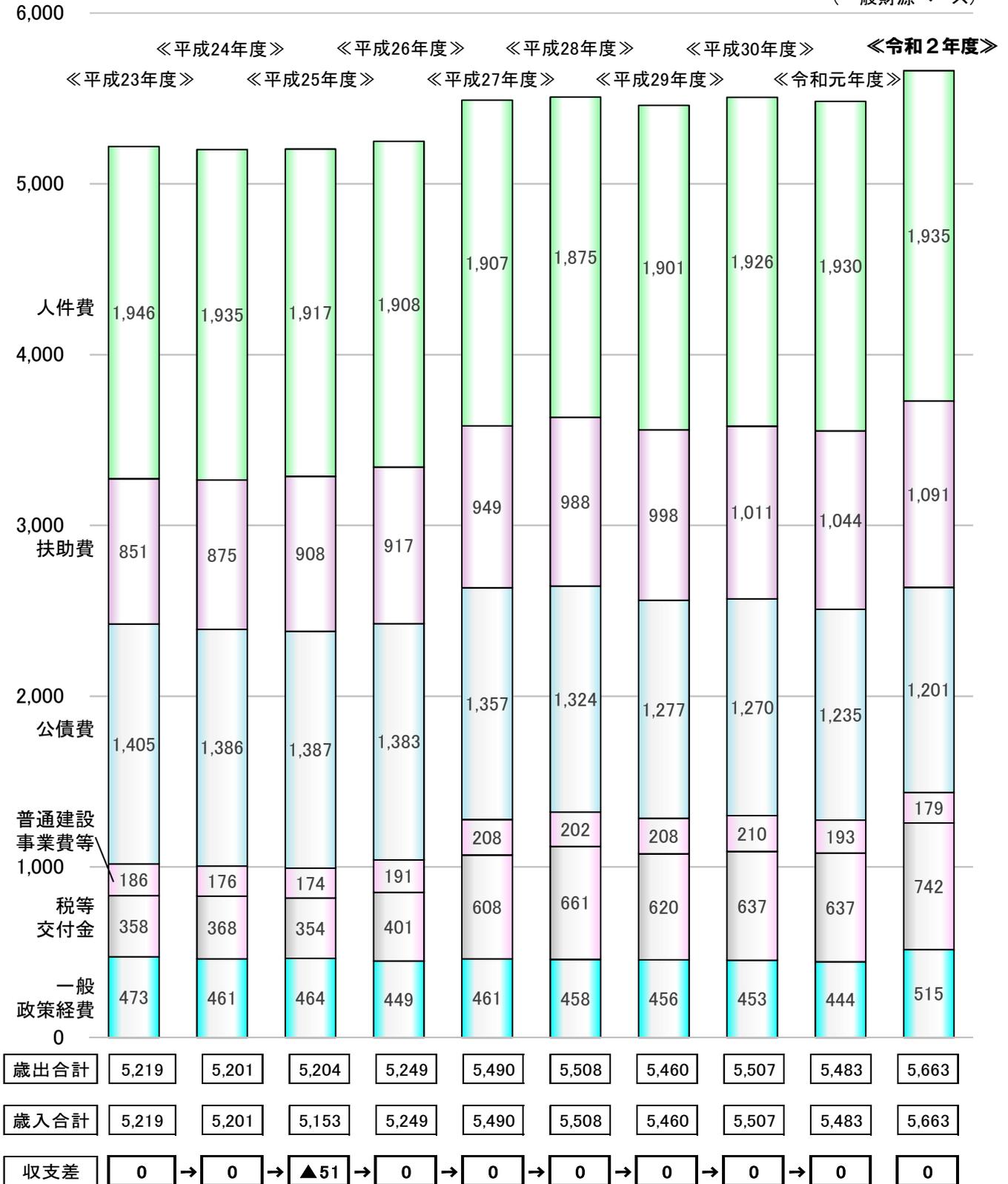
※ 県債残高は平成30年度までは決算額, 令和元年度は3月補正後見込額, 令和2年度は当初予算時点の見込額
 は臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債を除いた額

※ 平成25年度当初予算における51億円は, 国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが, 平成25年7月から職員給与を減額したことから, 平成25年度において財源不足は生じていない。

歳出予算(一般財源ベース)の推移

(億円)

(一般財源ベース)



※ 平成25年度当初予算における▲51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。

